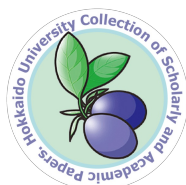




Title	第2章 アイヌ文化の知識と体験：札幌市とむかわ町を対象にして
Author(s)	上山, 浩次郎
Citation	北海道アイヌ民族生活実態調査報告, 4, 51-79
Issue Date	2015-09-30
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/60109
Type	departmental bulletin paper
File Information	AINUrep04 (6).pdf



第2章 アイヌ文化の知識と体験 ——札幌市とむかわ町を対象にして——

上山浩次郎

北海道大学大学院教育学研究院助教

はじめに

本章では、アイヌ多住地域の和人参民が、どのような形でアイヌ文化との関わりを持っているのかを札幌市とむかわ町に焦点をあてて明らかにする。和人参民は、どのようなアイヌ文化に関する知識を持ち、どのようなアイヌ文化の体験をしているのだろうか。その際には、アイヌ文化の今後についてどのような考えを持っているのかという点も合わせて検討する。

こうした和人参民のアイヌ文化への関わりという論点については、たとえば上山（2015）で白糖町を対象にした分析を行った。そこで、札幌市とむかわ町を対象として、こうした論点に検討を加えてみよう。

以下では、まず、これまで行ってきた他地域の調査結果、すなわち新ひだか町（小内編著2013）、伊達市（小内編著2014）、白糖町（小内編著2015）との比較を通して、札幌市とむかわ町の和人参民がもつアイヌ文化の知識と体験の特徴を浮き彫りにする。次に、札幌市とむかわ町それぞれの地域内の相違に焦点をあてながらアイヌ文化の知識と体験の規定要因を検討し、両地域におけるその特徴を明らかにする。それらをふまえて、最後に、札幌市とむかわ町における和人参民のアイヌ文化の知識と体験のあり方が、どのような背景によりもたらされているのか考察を加える。なお、分析は、和人参民（アイヌの配偶者である和人を除く）に限定して行う。

第1節 アイヌ文化の知識と体験の特徴

第1項 アイヌ文化の知識・体験

まず、表2-1から、アイヌ文化の知識の有無を確認すると、5つの地域（新ひだか町、伊達市、白糖町、札幌市、むかわ町）のすべてで、おおよそ5割程度の者がアイヌ文化の知識を持っていることがわかる。そのうち、札幌市は、59.0%の者がアイヌ文化の知識があると回答しており5つの地域で最も多くなっている。また、むかわ町の場合を見ると、56.7%と札幌市の次に多い。カイ二乗検定の有意確率を見ると $p=0.000$ であり有意な関連があると判断できる。札幌市の調整済み残差は3.440、むかわ町の調整済み残差は1.985となっている。その意味で、5つの地域の中で、札幌市とむかわ町の和人参民はアイヌ文化の知識を持つ者が多い。

ただ、札幌市とむかわ町は、アイヌ文化の知識を持つ者が多い点で共通しているものの、知っているアイヌ文化の内容に違いが見られる。すなわち、一方で、札幌市は、「アイヌ語」「ユカラなど口承文芸」「歌と踊り・楽器」「工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）」などの「文化的」な知識を持つ者が相対的に多く、他方で、むかわ町は、「カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事」「伝統的な葬儀・先祖供養」「イナウを捧げる」などの「祭祀的」な知識を持つ者が相対的に多いという特徴が見られる。

たとえば、「工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）」を見ると、札幌市は38.4%と5つの地域の中で最も多くの者が回答している。カイ二乗検定の有意確率は $p=0.000$ で有意であり、さらに札幌市の調整済み残差は5.324と有意に高いと判断できる。他方で、「カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事」を見ると、むかわ町が28.5%となっており5つの地域の中で最も高く、カイ二乗検定の有意確率は $p=0.000$ 、調整済み残差も4.144であり有意に高いと判断できる。

次に、表2-2から、実際に体験や参加したことがあるアイヌ文化を確認すると、5つの地域のすべてでおよそ2割程度の者が回答している。具体的な値を確認すると、札幌市が20.1%、むかわ町が20.0%となっている。また、カイ二乗検定の有意確率を見ると $p=0.311$ となっており、地域間で違いがあるとはいいがたい。

ただし、アイヌ文化の項目を見ると、札幌市とむかわ町の特徴が見られることもわかる。たとえば、札幌市は「歌と踊り・楽器」が多く体験されている。具体的に値を確認すると、札幌市では14.6%の者が「歌と踊り・楽器」を体験している（ $p=0.001$ 、調整済み残差4.219）。ここからは、札幌市の場合、アイヌ文化の知識だけでなく体験においてもアイヌ文化のうち「文化的」なアイヌ文化を経験していることがわかる。他方で、むかわ町は「カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事」「伝統的な葬儀・先祖供養」が相対的に多く体験されている。たとえば、「カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事」を見ると、むかわ町は6.5%と新ひだか町（7.1%）の次に高くなっている（ $p=0.000$ 、調整済み残差2.030）。むかわ町の場合も、アイヌ文化の知識だけでなくその体験においてもアイヌ文化のうち「祭祀的」なものを体験している。その意味で、アイヌ文化の知識と体験には共通点が見られる。

しかし、「アイヌ語」に関しては、注目しておく必要がある。なぜなら、アイヌ文化の知識の場合とは異なり、アイヌ文化の体験の場合では、むかわ町の方が「アイヌ語」を経験している者が多いからである。具体的に値を確認すると、むかわ町では4.3%の者が「アイヌ語」を体験したと回答しており、5つの地域の中で最も多く回答されている。カイ二乗検定の有意確率は $p=0.067$ であり、むかわ町の調整済み残差は2.708となっている。対して、札幌市は1.8%の者しか実際に「アイヌ語」を体験していない。

このことは、一方で、札幌市の場合、「アイヌ語」に関する経験は、直接的に体験した形で得られたものではないこと、他方で、むかわ町の場合、「アイヌ語」を直接的に体験する機会は相対的に多かったことを示唆しているのかもしれない。

さらに、表2-3から、将来体験したいアイヌ文化があるかどうかを確認すると、札幌市が40.2%となっており、5つの地域の中でとりわけ高くなっている。カイ二乗検定の有意確率を見ると $p=0.000$ であり、さらに札幌市の調整済み残差は8.246となっている。むかわ町では、25.9%となっており5つの地域の中で2番目に多く回答されているものの、札幌市とは大きな違いがある。

具体的なアイヌ文化の項目を確認すると、「祭祀的」な内容、「文化的」な内容を問わずおよそすべての項目で札幌市の回答が高い。たとえば、「カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事」では札幌市の回答は5.0%、カイ二乗検定の有意確率は $p=0.018$ 、調整済み残差は2.919となっており、有意に高いと判断できる。他方で、「工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）」では札幌市の回答は17.7%、カイ二乗検定の有意確率は $p=0.000$ 、調整済み残差は5.386となっている。

表2-1 アイス文化の知識

	アイス文化の知識	カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事	伝統的な婚礼・地鎮祭・新築祝い	伝統的な葬儀・先祖供養	イナウを捧げる	神聖な場所への折り	海・川・山でのタブーや約束事	まじない・トウス（巫術）	夢見を大事にする	アイヌ語	ユカラなど口承文芸	歌と踊り・楽器	工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）	伝統的狩猟・農法・漁法	伝統的な料理	その他	回答者数
新ひだか町	51.7%	26.5%	3.6%	6.8%	4.5%	4.1%	3.4%	0.9%	1.1%	15.4%	7.3%	25.6%	26.3%	8.8%	5.3%	0.6%	468
伊達市	45.0%	16.3%	1.3%	1.3%	1.9%	3.0%	2.1%	0.2%	0.7%	14.6%	7.3%	22.4%	23.9%	5.0%	2.6%	0.6%	535
白糠町	50.0%	21.2%	1.0%	3.3%	4.6%	4.8%	1.8%	0.5%	0.5%	15.1%	4.8%	31.9%	24.7%	7.1%	8.2%	0.5%	392
札幌市	59.0%	16.8%	1.4%	1.6%	2.3%	4.9%	4.0%	0.7%	0.7%	24.7%	13.0%	31.9%	38.4%	5.1%	4.5%	0.7%	554
むかわ町	56.7%	28.5%	2.7%	5.2%	5.0%	3.8%	3.1%	1.3%	0.8%	17.7%	5.8%	26.9%	31.9%	4.6%	5.8%	1.3%	480
合計	52.6%	21.6%	2.0%	3.5%	3.5%	4.1%	2.9%	0.7%	0.8%	17.7%	7.9%	27.6%	29.4%	6.0%	5.1%	0.7%	2429
新ひだか町	-0.436	2.882	2.766	4.296	1.233	-0.019	0.709	0.447	0.782	-1.487	-0.571	-1.068	-1.645	2.786	0.259	-0.281	
伊達市	-3.970	-3.382	-1.321	-3.164	-2.369	-1.437	-1.348	-1.612	-0.103	-2.170	-0.597	-3.043	-3.145	-1.062	-2.961	-0.551	
白糠町	-1.132	-0.210	-1.533	-0.262	1.230	0.843	-1.460	-0.492	-0.668	-1.524	-2.450	2.061	-2.207	1.030	3.004	-0.582	
札幌市	3.440	-3.117	-1.092	-2.778	-1.731	1.081	1.667	0.071	-0.183	4.898	5.056	2.591	5.324	-1.078	-0.721	-0.059	
むかわ町	1.985	4.144	1.202	2.207	1.932	-0.403	0.293	1.614	0.142	-0.023	-1.878	-0.410	1.332	-1.469	0.809	1.451	
	p=0.000	p=0.000	p=0.021	p=0.000	p=0.016	p=0.519	p=0.213	p=0.344	p=0.922	p=0.000	p=0.000	p=0.002	p=0.000	p=0.031	p=0.004	p=0.685	

表2-2 アイス文化の体験

	アイス文化の体験	カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事	伝統的な婚礼・地鎮祭・新築祝い	伝統的な葬儀・先祖供養	イナウを捧げる	神聖な場所への折り	海・川・山でのタブーや約束事	まじない・トウス（巫術）	夢見を大事にする	アイヌ語	ユカラなど口承文芸	歌と踊り・楽器	工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）	伝統的狩猟・農法・漁法	伝統的な料理	その他	回答者数
新ひだか町	16.9%	7.1%	2.1%	2.4%	1.4%	1.4%	1.0%	0.2%	0.0%	2.4%	2.4%	7.6%	2.9%	1.4%	3.1%	0.5%	420
伊達市	15.7%	3.9%	1.0%	1.0%	0.4%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	0.8%	8.5%	4.1%	0.6%	1.2%	0.0%	484
白糠町	18.8%	5.0%	0.3%	1.7%	1.1%	1.7%	0.6%	0.0%	0.0%	2.8%	0.6%	8.3%	5.0%	1.4%	4.7%	0.6%	361
札幌市	20.1%	1.6%	0.0%	0.0%	0.2%	0.6%	0.2%	0.0%	0.0%	1.8%	1.6%	14.6%	6.4%	0.4%	2.7%	0.4%	513
むかわ町	20.0%	6.5%	1.5%	3.0%	1.5%	0.2%	1.3%	0.2%	0.4%	4.3%	1.3%	8.8%	6.2%	0.4%	3.7%	0.4%	465
合計	18.3%	4.7%	1.0%	1.6%	0.9%	0.8%	0.6%	0.1%	0.1%	2.5%	1.3%	9.8%	5.0%	0.8%	3.0%	0.4%	2243
新ひだか町	-0.834	2.649	2.680	1.505	1.298	1.758	1.116	1.134	-0.679	-0.232	2.065	-1.643	-2.230	1.595	0.144	0.456	
伊達市	-1.683	-0.889	0.132	-1.057	-1.264	-1.579	-1.897	-0.742	-0.742	-1.402	-1.105	-1.082	-0.982	-0.509	-2.550	-1.486	
白糠町	0.275	0.299	-1.481	0.170	0.477	2.162	-0.070	-0.620	-0.620	0.302	-1.415	-1.016	-0.007	1.354	2.098	0.687	
札幌市	1.169	-3.811	-2.567	-3.247	-1.911	-0.515	-1.307	-0.770	-0.770	-1.289	0.498	4.219	1.704	-1.193	-0.391	0.144	
むかわ町	1.049	2.030	1.289	2.834	1.581	-1.516	2.268	1.022	2.767	2.708	-0.099	-0.772	1.382	-1.011	0.952	0.298	
	p=0.311	p=0.000	p=0.007	p=0.002	p=0.107	p=0.034	p=0.056	p=0.544	p=0.105	p=0.067	p=0.178	p=0.001	p=0.073	p=0.221	p=0.047	p=0.666	

表2-3 将来、体験したいアイヌ文化

	将来体験したいアイヌ文化	カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事	伝統的な婚礼・地鎮祭・新築祝い	伝統的な葬儀・先祖供養	イナウを捧げる	神聖な場所への折り	海・川・山でのタブーや約束事	まじない・トウス（巫術）	夢見を大事にする	アイヌ語	ユカラなど口承文芸	歌と踊り・楽器	工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）	伝統的狩猟・農法・漁法	伝統的な料理	その他	回答者数
新ひだか町	17.4%	1.2%	1.2%	0.5%	0.0%	1.0%	1.7%	0.5%	0.7%	3.2%	1.0%	1.0%	6.5%	2.0%	4.2%	0.2%	402
伊達市	23.9%	3.4%	1.0%	1.5%	1.0%	2.5%	4.4%	1.7%	1.3%	4.4%	2.3%	3.8%	10.3%	3.6%	5.7%	0.4%	477
白糠町	18.3%	2.3%	1.1%	1.1%	0.9%	1.7%	2.3%	1.1%	0.6%	4.3%	1.4%	3.4%	7.4%	2.6%	2.9%	1.1%	349
札幌市	40.2%	5.0%	2.6%	3.0%	1.2%	4.0%	5.2%	4.2%	2.6%	8.2%	4.6%	7.8%	17.7%	3.8%	10.0%	1.0%	498
むかわ町	25.9%	2.7%	2.3%	0.5%	0.5%	1.6%	2.3%	0.9%	0.7%	3.4%	1.8%	3.2%	11.4%	3.4%	5.9%	0.2%	440
合計	25.9%	3.0%	1.7%	1.4%	0.7%	2.3%	3.3%	1.8%	1.2%	4.8%	2.4%	4.0%	11.0%	3.1%	6.0%	0.6%	2166
新ひだか町	-4.325	-2.331	-0.796	-1.687	-1.917	-1.893	-1.962	-2.177	-1.002	-1.669	-1.992	-3.419	-3.238	-1.464	-1.658	-1.011	
伊達市	-1.155	0.442	-1.260	0.175	0.894	0.422	1.488	-0.230	0.025	-0.513	-0.079	-0.306	-0.601	0.602	-0.356	-0.579	
白糠町	-3.540	-0.896	-0.885	-0.417	0.288	-0.745	-1.174	-1.004	-1.238	-0.522	-1.240	-0.601	-2.333	-0.656	-2.693	1.442	
札幌市	8.246	2.919	1.771	3.540	1.384	2.999	2.691	4.621	3.126	4.008	3.797	4.941	5.386	0.986	4.324	1.330	
むかわ町	-0.020	-0.437	1.024	-1.871	-0.780	-1.061	-1.378	-1.575	-1.196	-1.574	-0.831	-0.999	0.247	0.363	-0.092	-1.135	
	p=0.000	p=0.018	p=0.226	p=0.005	p=0.227	p=0.023	p=0.011	p=0.000	p=0.029	p=0.002	p=0.003	p=0.000	p=0.000	p=0.518	p=0.000	p=0.265	

第2項 アイヌ文化の情報源

次に、どのような経緯でアイヌ文化と関わりを持ったのかを確認しよう。表2-4と図2-1には、アイヌ文化の知識があると回答した者を対象に、その知識をどのような形で得たのかを尋ねた結果を整理した。それによれば、5つの地域では、主に、「施設や展示物」と「情報メディア（本・テレビ・ラジオ・インターネットなど）」からアイヌ文化の知識を得られていることがわかる。札幌市とむかわ町の値を確認しよう。たとえば、「施設や展示物」を見ると、札幌市で56.9%、むかわ町で52.6%と半数程度の者がそれを通してアイヌ文化の知識を得ていることがわかる。次に、「情報メディア（本・テレビ・ラジオ・インターネットなど）」を見ると、札幌市で51.1%、むかわ町で36.8%となっている。

しかし、札幌市とむかわ町それぞれの特徴も存在する。他の地域と比べた場合、札幌市は、前述の「施設や展示物」と「情報メディア（本・テレビ・ラジオ・インターネットなど）」を通じてアイヌ文化の知識を得た者がより多く見られるだけでなく、「学校の授業や行事」を通じてアイヌ文化の知識を得ている者も相対的に多い。たとえば、再度、「情報メディア（本・テレビ・ラジオ・インターネットなど）」を見ると、カイ二乗検定の有意確率は $p=0.000$ であり、札幌市の調整済み残差は3.810と有意に高くなっている。また、「学校の授業や行事」を見ると、札幌市は27.2%と5つの地域の中で最も高い（ $p=0.000$ 、調整済み残差4.529）。

他方で、むかわ町は、「家族や親戚」「近所の人」「友人」を通じてアイヌ文化の知識を得た者が5つの地域の中で最も多くなっている。たとえば、「近所の人」を見ると、札幌市では3.1%に過ぎないところ、むかわ町は19.1%となっている（ $p=0.000$ 、調整済み残差6.347）。

以上のように見れば、相対的にいえば、札幌市は、「学校の授業や行事」「施設や展示物」「情報メディア（本・テレビ・ラジオ・インターネットなど）」などのいわば「フォーマル」な経路をとおして、むかわ町は、「家族や親戚」「近所の人」「友人」などのいわば「インフォーマル」で「パーソナル」な経路をとおしてアイヌ文化を経験している。

ただし、むかわ町の場合、「アイヌ文化を普及している団体」も28.3%であり、白糠町に次いで2番目に多くなっている点にも留意した方がよい（ $p=0.000$ 、調整済み残差3.032）。すなわち、むかわ町の場合、相対的に「アイヌ文化を普及している団体」を通じた形でアイヌ文化を経験する者も多いという特徴がある。

次に、学校（小学校・中学校・高校など）でアイヌの歴史や文化を学んだことがあるかどうかを整理した表2-5を見よう。まず、学校でアイヌの歴史を学んだかへの回答を見ると、札幌市が39.0%と5つの地域の中で最も多く回答されている。有意確率は $p=0.000$ であり、さらに札幌の調整済み残差も6.420と有意に高くなっている。他方で、アイヌの文化を体験したかどうかを見ると、ここでも札幌市は14.5%と5つの地域の中で最も高くなっている（ $p=0.000$ 、調整済み残差5.401）。

このように見れば、ここからも札幌市では学校を通じた形でアイヌ文化を経験しているという特徴を確認することができよう。

表2-4 アイヌ文化をどこで（誰から）知ったか

	家族や 親戚	近所の人	友人	学校の授 業や行事	アイヌ文 化を普及 している 団体	情報メディア (本・テレビ・ ラジオ・イン ターネットな ど)	施設や 展示物	その他	回答者数
新ひだか町	10.3%	14.0%	15.3%	12.4%	25.6%	36.0%	50.0%	4.1%	242
伊達市	6.2%	3.3%	5.4%	16.6%	16.6%	46.1%	51.0%	10.4%	241
白糠町	9.7%	7.1%	12.2%	20.9%	36.7%	37.2%	42.9%	7.7%	196
札幌市	7.0%	3.1%	4.0%	27.2%	7.6%	51.1%	56.9%	8.6%	327
むかわ町	16.5%	19.1%	16.9%	14.7%	28.3%	36.8%	52.6%	5.5%	272
合計	9.9%	9.2%	10.4%	18.8%	21.6%	42.1%	51.4%	7.3%	1278
新ひだか町	0.227	2.875	2.763	-2.824	1.689	-2.151	-0.487	-2.092	
伊達市	-2.139	-3.520	-2.829	-0.963	-2.094	1.383	-0.128	2.054	
白糠町	-0.124	-1.099	0.916	0.833	5.598	-1.495	-2.603	0.220	
札幌市	-2.035	-4.471	-4.415	4.529	-7.107	3.810	2.295	1.038	
むかわ町	4.105	6.347	3.960	-1.939	3.032	-2.008	0.433	-1.261	
	p=0.000	p=0.000	p=0.000	p=0.000	p=0.000	p=0.000	p=0.040	p=0.059	

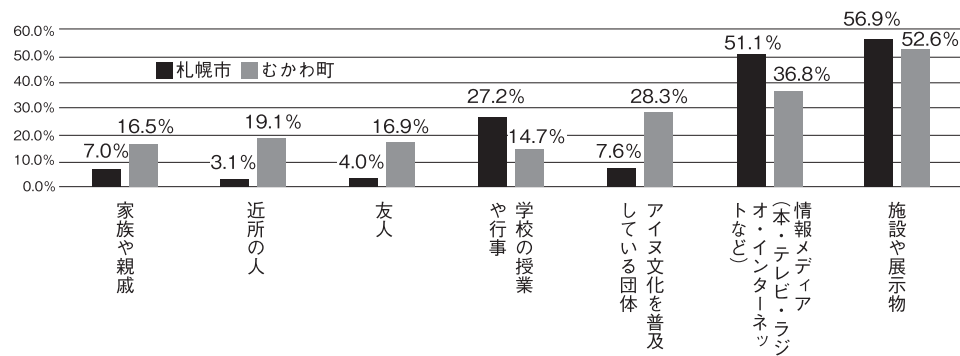


図2-1 アイヌ文化をどこで（誰から）知ったか（札幌市・むかわ町）

表2-5 学校でアイヌの歴史を学んだか、アイヌの文化を体験したか

	学校でアイヌの歴史 を学んだか		学校でアイヌの文化 を体験したか	
新ひだか町	26.5%	460	4.5%	465
伊達市	30.9%	554	8.2%	563
白糠町	18.3%	388	9.5%	402
札幌市	39.0%	559	14.5%	564
むかわ町	22.6%	499	6.8%	514
合計	28.3%	2460	8.9%	2508
新ひだか町	-0.914		-3.647	
伊達市	1.553		-0.646	
白糠町	-4.745		0.463	
札幌市	6.420		5.401	
むかわ町	-3.116		-1.828	
	p=0.000		p=0.000	

第3項 アイヌ文化の現状と今後に関する考え

では、アイヌ多住地域の和人住民は、アイヌ文化の現状をどのように評価しているのか。表2-6と図2-2によれば、カイ二乗検定の有意確率が $p=0.000$ となっており、地域によってアイヌ文化の現状に関する評価に違いが見られることがわかる。そこで、札幌市を見ると、「あまり残っていない」と回答する者が41.7%と最も多くなっている（調整済み残差5.589）。他方で、むかわ町では、「ある程度残っている」が39.0%と最も多い（調整済み残差2.863）。

このように、アイヌ文化の現状について、札幌市では「あまり残っていない」と回答される傾向が見られる一方、むかわ町では「ある程度残っている」と回答される傾向が見られる。

次に、アイヌ文化に関する世間の認知に対してはどのような評価をしているのだろうか。表2-7と図2-3によれば、いずれの地域でも「あまり正しく知られていない」と回答する者が最も多い。たとえば、札幌市で47.2%、むかわ町で41.8%となっている。

ただし、カイ二乗検定が $p=0.000$ となっており、この点においても地域間で違いが見られるといえる。札幌市を見ると、「正しく知られていない」が30.1%（調整済み残差5.841）と、5つの地域の中で最も高く、相対的に見て「正しく知られていない」と考えている。他方で、むかわ町を見ると、「だいたいは知られている」が14.6%（調整済み残差3.320）となっており、相対的に見て「だいたいは知られている」と評価している。

こうしてみると、アイヌ文化に関する世間の認知については、5つの地域でおおよそ「あまり正しくは知られていない」と回答する傾向が見られるものの、相対的に見て、札幌市ではより「正しく知られていない」と回答する傾向が、逆にむかわ町では「だいたいは知られている」と回答する傾向が見られる。

では、こうしたアイヌ文化は残すべきと考えられているのだろうか。表2-8と図2-4にはそうした設問への回答を整理した。ただ、こうした設問は札幌市とむかわ町の場合のみしか尋ねていないためその2地域での比較となる。それによれば、両地域とも、多くの者がアイヌ文化を保存していくべきと考えていることがわかる。札幌市では、アイヌの伝統文化を積極的に保存していくべきという考えに「そう思う」が43.2%、「ある程度そう思う」が48.3%とあわせて91.5%の者が積極的に保存すべきという考えに賛同している。他方で、むかわ町では、「そう思う」が29.3%、「ある程度そう思う」が47.8%とあわせて77.1%の者が積極的に保存すべきと考えている。

ただし、両地域の相対的な特徴も見られる。たとえば、札幌市は、先ほどみたように「そう思う」と回答する者がとりわけ43.2%と多くなっている（調整済み残差4.781）。対して、むかわ町は、「あまりそう思わない」「そう思わない」がそれぞれ17.0%（調整済み残差5.355）、5.9%（調整済み残差3.446）となっており相対的に多く回答されている。

以上から、基本的には、札幌市もむかわ町も、アイヌ文化を残していくべきと考えているものの、そうした考えは、札幌市でより強く、むかわ町でやや弱くなっているといえる。

表2-6 アイス文化の現状

	アイヌ文化の現状					合計
	かなり残っている	ある程度残っている	あまり残っていない	全然残っていない	わからない	
新ひだか町	5.9%	37.2%	26.7%	2.4%	27.9%	495
伊達市	2.2%	23.5%	39.6%	5.0%	29.8%	584
白糠町	8.7%	46.4%	20.0%	1.4%	23.6%	416
札幌市	1.2%	27.1%	41.7%	4.8%	25.2%	568
むかわ町	4.8%	39.0%	27.9%	4.6%	23.7%	523
合計	4.3%	33.7%	32.1%	3.8%	26.2%	2586
新ひだか町	1.968	1.806	-2.858	-1.769	0.956	
伊達市	-2.760	-5.961	4.412	1.692	2.259	
白糠町	4.855	5.969	-5.775	-2.737	-1.328	
札幌市	-4.039	-3.771	5.589	1.362	-0.616	
むかわ町	0.668	2.863	-2.272	1.072	-1.439	

p=0.000

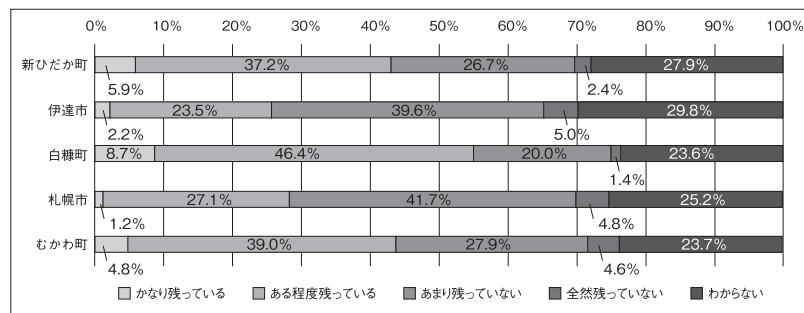


図2-2 アイス文化の現状

表2-7 世間の認知への評価

	世間の認知					合計
	正しく知られている	だいたい知られている	あまり正しく知られていない	正しく知られていない	わからない	
新ひだか町	2.0%	15.1%	40.6%	16.5%	25.9%	498
伊達市	1.6%	7.8%	45.4%	24.2%	21.1%	579
白糠町	1.7%	11.7%	43.0%	14.6%	29.1%	412
札幌市	0.5%	5.1%	47.2%	30.1%	17.1%	572
むかわ町	2.1%	14.6%	41.8%	18.2%	23.4%	522
合計	1.5%	10.6%	43.7%	21.3%	22.9%	2583
新ひだか町	0.924	3.628	-1.595	-2.907	1.788	
伊達市	0.013	-2.485	0.923	1.953	-1.177	
白糠町	0.270	0.779	-0.351	-3.621	3.292	
札幌市	-2.248	-4.848	1.888	5.841	-3.709	
むかわ町	1.157	3.320	-1.024	-1.910	0.299	

p=0.000

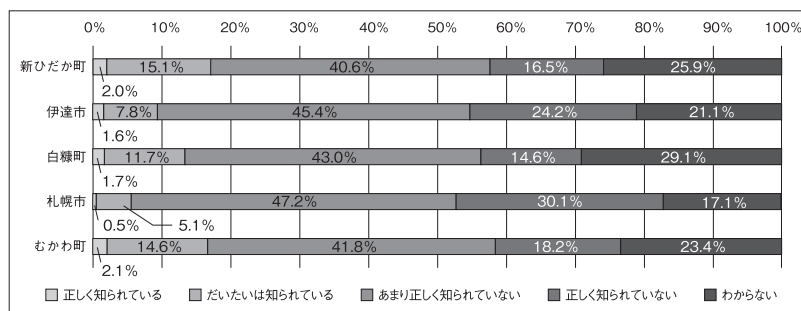


図2-3 世間の認知への評価

表2-8 (図2-4) アイヌ文化を残すべきか

	伝統文化を積極的に保存していくべき				合計
	そう思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	
札幌市	43.2%	48.3%	6.6%	1.9%	572
むかわ町	29.3%	47.8%	17.0%	5.9%	523
合計	36.5%	48.0%	11.6%	3.8%	1095
札幌市	4.781	0.149	-5.355	-3.446	
むかわ町	-4.781	-0.149	5.355	3.446	

p=0.000

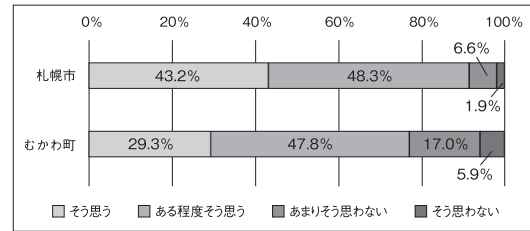


表2-9 アイヌ文化の残し方

	アイヌ文化の残し方				合計
	アイヌの人た ちが残すべき	日本の国とし て残すべき	地域ごとに 残すべき	その他	
新ひだか町	25.0%	39.3%	30.3%	5.3%	468
伊達市	16.7%	55.9%	22.7%	4.7%	556
白糠町	20.2%	44.6%	31.3%	4.0%	377
札幌市	15.7%	57.0%	24.0%	3.4%	567
むかわ町	28.1%	38.8%	28.7%	4.5%	516
合計	20.9%	47.7%	27.0%	4.3%	2484
新ひだか町	2.400	-4.052	1.823	1.171	
伊達市	-2.768	4.388	-2.600	0.431	
白糠町	-0.402	-1.344	2.055	-0.382	
札幌市	-3.489	5.004	-1.824	-1.325	
むかわ町	4.496	-4.591	0.983	0.137	

p=0.000

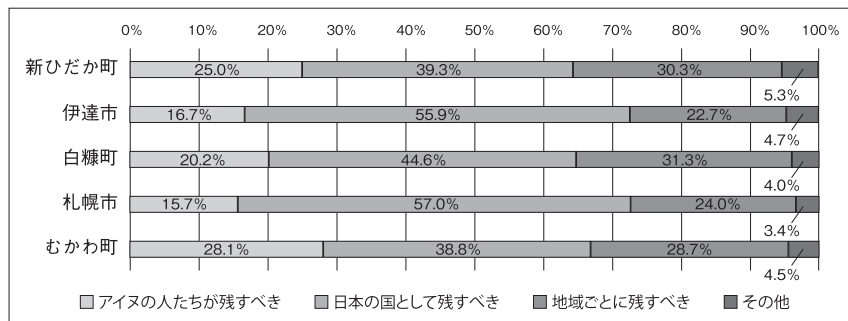
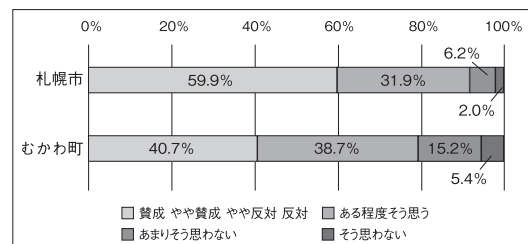


図2-5 アイヌ文化の残し方

表2-10 (図2-6) アイヌ文化の復興の促進および民族共生の象徴の場として、国立の施設を設置すること

	アイヌ文化の復興の促進及び民族共生の象徴の場として、国立の施設を設置すること				合計
	賛成	やや賛成	やや反対	反対	
札幌市	59.9%	31.9%	6.2%	2.0%	564
むかわ町	40.7%	38.7%	15.2%	5.4%	499
合計	50.9%	35.1%	10.4%	3.6%	1063
札幌市	6.265	-2.306	-4.802	-3.033	
むかわ町	-6.265	2.306	4.802	3.033	

p=0.000



では、こうしたアイヌ文化はどのような形で残すべきと考えているのだろうか。表2-9と図2-5を確認しよう。それによれば、5つの地域すべてにおいて「日本の国として残すべき」という回答が最も多くなっている。

ただ、カイ二乗検定の有意確率は $p=0.000$ であり、地域によって違いが見られることもわかる。そこで、札幌市を確認すると、「日本の国として残すべき」が57.0%（調整済み残差5.004）で有意に高く、その意味で、札幌市では「日本の国として残すべき」と考える者が一層多く見られている。他方で、むかわ町の場合、「アイヌの人たちが残すべき」が28.1%と5つの地域の中で最も多く回答されており（調整済み残差4.496）、その意味で、相対的に「アイヌの人たちが残すべき」と考える者が多い。

これらをふまえると、札幌市もむかわ町も、アイヌ文化は日本の国として残すべきと考える者が多いものの、相対的に見てむかわ町ではアイヌの人たちが残すべきと考える傾向も見られると判断できよう。

最後に、表2-10と図2-6から、アイヌ文化の復興の促進及び民族共生の象徴の場として、国立の施設を設置することについてどのような意見を持つのかを確認しよう。なお、この設問も札幌とむかわ町の2地域のみの比較となる。それによれば、両地域とも先の意見に賛成と考える者が多数を占めている。札幌市を見ると「賛成」が59.9%、「やや賛成」が31.9%となっておりあわせて91.8%が賛成と回答している。むかわ町でも「賛成」が40.7%、「やや賛成」が38.7%となっておりあわせて79.4%が賛成している。

ただし、両地域の相対的な特徴も存在していよう。なぜなら、上で確認したように札幌市では9割程度が賛成しているのに対し、むかわ町では8割程度だからである。実際、カイ二乗検定の有意確率が $p=0.000$ であり地域によって違いがあると判断できる。むかわ町を見ると「やや反対」が15.2%（調整済み残差4.802）、「反対」が5.4%（調整済み残差3.033）となっている。

その意味で、札幌市とむかわ町では、アイヌ文化の復興の促進及び民族共生の象徴の場として国立の施設を設置することについて、賛成である者が多数であるものの、札幌市でそうした意見がより強い一方、むかわ町では相対的に見て反対する意見も見られている。

第2節 アイヌ文化の知識と体験の規定要因

以上、他の3つの地域との比較を通して、札幌市とむかわ町の和人住民におけるアイヌ文化の知識と体験の特徴について明らかにしてきた。ただし、同一地域内すべての者が同様の経験をしているわけではない。たとえば、同じ札幌市（むかわ町）の和人住民といっても、アイヌ文化の知識と体験やアイヌ文化への評価のあり方に違いが見られる。そこで、こうした同一地域内の多様性を明らかにするため、性別・世代別・学歴別にそれぞれ違いが見られるものを中心にクロス表分析を行い、その上で多変量解析を行なおう。そのことを通して、札幌市とむかわ町における和人住民のアイヌ文化の知識と体験の規定要因の特徴を明らかにする。

第1項 性別

まず、性別に関しては、アイヌ文化の知識に関して男女間の違いが見られる。表2-11-1から札幌市を見ると、「カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事」が男性23.5%、女性12.6%と

男性ほどその知識を持っていることがわかる ($p=0.001$)。また、「伝統的狩猟・農法・漁法」も男性7.5%、女性3.5%となっている ($p=0.038$)。他方で、「ユカラなど口承文芸」を見ると、男性9.4%、女性15.3%と女性ほどその知識を持っている ($p=0.045$)。このように、男性はカムイノミなどの「祭祀的」な内容や狩猟・農法・漁法などの知識を持ちやすい一方、女性はユカラなどの「文化的」な内容の知識を持ちやすい。

こうした男女間での選好の違いは、むかわ町でも確認することができる。表2-11-2を見よう。そこから、「伝統的な葬儀・先祖供養」を見ると、男性7.8%、女性2.2%となっており男性ほどそうした知識を持っている ($p=0.005$)。他方で、「工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）」を見ると、男性27.8%、女性36.4%となっている ($p=0.044$)。このように、むかわ町の場合でも、札幌市とは具体的な文化項目は異なるものの、男性ほど「祭祀的」な内容を、女性ほど「文化的」な内容を選好するという傾向を確認できる。

表2-11-1 アイヌ文化の知識（札幌市）（性別）

札幌市	アイヌ文化の知識	カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事	伝統的な婚礼・地鎮祭・新築祝い	伝統的な葬儀・先祖供養	イナウを捧げる	神聖な場所への祈り	海・川・山でのタプーや約束事	まじない・トウス（巫術）	夢見を大事にする	アイヌ語	ユカラなど口承文芸	歌と踊り・楽器	工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）	伝統的狩猟・農法・漁法	伝統的な料理	その他	回答者数
男性	59.2%	23.5%	0.5%	2.3%	2.8%	7.0%	6.1%	0.9%	0.0%	22.5%	9.4%	28.2%	37.1%	7.5%	4.7%	1.4%	213
女性	58.8%	12.6%	2.1%	1.2%	2.1%	3.5%	2.6%	0.6%	1.2%	26.2%	15.3%	34.4%	39.4%	3.5%	4.4%	0.3%	340
合計	59.0%	16.8%	1.4%	1.6%	2.4%	4.9%	4.0%	0.7%	0.7%	24.8%	13.0%	32.0%	38.5%	5.1%	4.5%	0.7%	553
男性	0.077	3.313	-1.523	1.059	0.573	1.865	2.024	0.474	-1.589	-0.965	-2.008	-1.531	-0.546	2.079	0.156	1.505	
女性	-0.077	-3.313	1.523	-1.059	-0.573	-1.865	-2.024	-0.474	1.589	0.965	2.008	1.531	0.546	-2.079	-0.156	-1.505	
	$p=0.939$	$p=0.001$	$p=0.128$	$p=0.290$	$p=0.567$	$p=0.062$	$p=0.043$	$p=0.636$	$p=0.112$	$p=0.334$	$p=0.045$	$p=0.126$	$p=0.585$	$p=0.038$	$p=0.876$	$p=0.132$	

表2-11-2 アイヌ文化の知識（むかわ町）（性別）

むかわ町	アイヌ文化の知識	カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事	伝統的な婚礼・地鎮祭・新築祝い	伝統的な葬儀・先祖供養	イナウを捧げる	神聖な場所への祈り	海・川・山でのタプーや約束事	まじない・トウス（巫術）	夢見を大事にする	アイヌ語	ユカラなど口承文芸	歌と踊り・楽器	工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）	伝統的狩猟・農法・漁法	伝統的な料理	その他	回答者数
男性	53.1%	29.0%	3.3%	7.8%	4.5%	4.5%	4.5%	1.6%	0.4%	16.3%	6.1%	24.9%	27.8%	4.9%	5.7%	0.4%	245
女性	60.6%	28.1%	2.2%	2.2%	5.2%	3.0%	1.7%	0.9%	1.3%	19.5%	5.6%	29.4%	36.4%	4.3%	6.1%	2.2%	231
合計	56.7%	28.6%	2.7%	5.0%	4.8%	3.8%	3.2%	1.3%	0.8%	17.9%	5.9%	27.1%	31.9%	4.6%	5.9%	1.3%	476
男性	-1.660	0.203	0.736	2.786	-0.358	0.834	1.722	0.750	-1.064	-0.898	0.229	-1.114	-2.013	0.295	-0.160	-1.717	
女性	1.660	-0.203	-0.736	-2.786	0.358	-0.834	-1.722	-0.750	1.064	0.898	-0.229	1.114	2.013	-0.295	0.160	1.717	
	$p=0.097$	$p=0.839$	$p=0.462$	$p=0.005$	$p=0.720$	$p=0.404$	$p=0.085$	$p=0.454$	$p=0.287$	$p=0.369$	$p=0.819$	$p=0.266$	$p=0.044$	$p=0.768$	$p=0.873$	$p=0.086$	

表2-12-1 将来、体験したいアイヌ文化（札幌市）（性別）

札幌市	アイヌ文化の知識	カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事	伝統的な婚礼・地鎮祭・新築祝い	伝統的な葬儀・先祖供養	イナウを捧げる	神聖な場所への祈り	海・川・山でのタプーや約束事	まじない・トウス（巫術）	夢見を大事にする	アイヌ語	ユカラなど口承文芸	歌と踊り・楽器	工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）	伝統的狩猟・農法・漁法	伝統的な料理	その他	回答者数
男性	40.2%	6.7%	3.1%	4.1%	1.5%	5.2%	7.7%	4.1%	3.1%	9.3%	5.7%	9.8%	15.5%	7.2%	8.2%	2.6%	194
女性	40.3%	4.0%	2.3%	2.3%	1.0%	3.3%	3.6%	4.3%	2.3%	7.6%	4.0%	6.6%	19.1%	1.7%	11.2%	0.0%	303
合計	40.2%	5.0%	2.6%	3.0%	1.2%	4.0%	5.2%	4.2%	2.6%	8.2%	4.6%	7.8%	17.7%	3.8%	10.1%	1.0%	497
男性	-0.013	1.364	0.533	1.153	0.554	1.026	2.003	-0.090	0.533	0.667	0.885	1.291	-1.048	3.157	-1.075	2.809	
女性	0.013	-1.364	-0.533	-1.153	-0.554	-1.026	-2.003	0.090	-0.533	-0.667	-0.885	-1.291	1.048	-3.157	1.075	-2.809	
	$p=0.990$	$p=0.173$	$p=0.594$	$p=0.249$	$p=0.580$	$p=0.305$	$p=0.045$	$p=0.928$	$p=0.594$	$p=0.505$	$p=0.376$	$p=0.197$	$p=0.295$	$p=0.002$	$p=0.282$	$p=0.005$	

表2-12-2 将来、体験したいアイヌ文化（むかわ町）（性別）

むかわ町	アイヌ文化の知識	カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事	伝統的な婚礼・地鎮祭・新築祝い	伝統的な葬儀・先祖供養	イナウを捧げる	神聖な場所への祈り	海・川・山でのタプーや約束事	まじない・トウス（巫術）	夢見を大事にする	アイヌ語	ユカラなど口承文芸	歌と踊り・楽器	工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）	伝統的狩猟・農法・漁法	伝統的な料理	その他	回答者数
男性	23.9%	2.8%	3.7%	0.9%	0.9%	2.8%	2.3%	1.8%	1.4%	5.0%	0.9%	3.2%	6.9%	6.0%	4.6%	0.0%	218
女性	28.3%	2.7%	0.9%	0.0%	0.0%	0.5%	2.3%	0.0%	0.0%	1.8%	2.7%	3.2%	16.0%	0.9%	7.3%	0.5%	219
合計	26.1%	2.7%	2.3%	0.5%	0.5%	1.6%	2.3%	0.9%	0.7%	3.4%	1.8%	3.2%	11.4%	3.4%	5.9%	0.2%	437
男性	-1.061	0.008	1.927	1.421	1.421	1.911	0.007	2.014	1.742	1.848	-1.421	0.009	-2.988	2.899	-1.201	-0.999	
女性	1.061	-0.008	-1.927	-1.421	-1.421	-1.911	-0.007	-2.014	-1.742	-1.848	1.421	-0.009	2.988	-2.899	1.201	0.999	
	p=0.289	p=0.994	p=0.054	p=0.155	p=0.155	p=0.056	p=0.994	p=0.044	p=0.082	p=0.065	p=0.155	p=0.993	p=0.003	p=0.004	p=0.230	p=0.318	

こうした性別による違いは、将来体験したいアイヌ文化を見ても確認することができる。表2-12-1と表2-12-2を見よう。表2-12-1から札幌市の場合を確認すると、「伝統的狩猟・農法・漁法」が男性7.2%、女性1.7%となっている（ $p=0.002$ ）。また、表2-12-2からむかわ町の場合を確認すると、「工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）」は男性6.9%、女性16.0%と違いが見られる（ $p=0.003$ ）。

以上のように、両地域とも、アイヌ文化に関して、男性ほど「祭祀的」な内容を、女性ほど「文化的」な内容を選好するという意味で性別によって違いが見られる。

第2項 世代別

次に、世代について確認しよう。まず、表2-13-1と表2-13-2から、世代別にアイヌ文化の知識を見ると、地域ごとに特徴が見られることがわかる。表2-13-1から札幌市を見ると、たとえば、「カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事」が「老年層」において24.6%と高く回答されている（ $p=0.001$ 、調整済み残差3.641）。他方で、表2-13-2からむかわ町の場合を見ると、たとえば、「工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）」が「壮年層」において41.5%と高く回答されている（ $p=0.000$ 、調整済み残差3.233）。

ただし、両地域に共通して見られる特徴も存在している。それは「アイヌ語」が「青年層」で多く回答されていることである。再度表2-13-1から札幌市の場合を確認すると、「青年層」42.5%、「壮年層」25.1%、「老年層」12.0%となっている。カイ二乗検定の有意確率は $p=0.000$ であり、「青年層」の調整済み残差は5.457となっている。他方で、表2-13-2からむかわ町の場合を確認すると、「青年層」34.7%、「壮年層」19.9%、「老年層」11.0%となっており、カイ二乗検定の有意確率は $p=0.000$ であり、「青年層」の調整済み残差は4.117となっている。このように両地域ともに、若い世代ほど「アイヌ語」の知識があるという傾向が見られる。

加えて、両地域には、若い世代ほど学校でアイヌの歴史や文化を学んでいるという共通点も見られる。表2-14を見よう。それによれば、札幌市の場合でもむかわ町の場合でも、若い世代において、学校でアイヌの歴史を学ぶとともに、アイヌの文化を体験する傾向が見られる。たとえば、札幌市において学校でアイヌの歴史を学んだかどうかは、「青年層」61.3%、「壮年層」41.7%、「老年層」19.8%となっている（ $p=0.000$ ）。こうした傾向は、学校でアイヌの文化を体験したかどうかでも確認することができ、「青年層」21.2%、「壮年層」16.8%、「老年層」7.3%となっている（ $p=0.001$ ）。こうした特徴は、むかわ町の場合でも確認することができる。

この点に関連して、表2-15を見よう。そこには、世代別にアイヌ文化をどこで（誰から）知ったかを整理した。そこで「学校の授業や行事」を見ると、若い世代ほどそれを通してアイヌ文化の知識を得ていることがわかる。たとえば、むかわ町の場合を見ると、「青年層」34.1%、「壮年層」17.0%、「老年層」6.5%となっている（ $p=0.000$ ）。このように、表2-15からも、両地域ともに、若い世代ほど学校を通じてアイヌの知識に触れていることがわかる。

しかし、表2-15からは、両地域の独自の特徴が存在することもわかる。札幌市の場合を見よう。そこからは、「老年層」ほど「アイヌ文化を普及している団体」と「情報メディア（本・テレビ・ラジオ・インターネットなど）」を介して、アイヌ文化の知識を得る傾向が見られる。具体的に値を確認すると、たとえば「情報メディア（本・テレビ・ラジオ・インターネットなど）」では、「青年層」28.4%、「壮年層」50.7%、「老年層」68.2%となっている（ $p=0.000$ ）。他方で、むかわ町の場合を見ると、「老年層」ほど「近所の人」と「友人」を介して、アイヌ文化の知識を得ている。たとえば、「近所の人」を見ると、「青年層」7.3%、「壮年層」14.2%、「老年層」26.6%となっている（ $p=0.007$ ）。

このように見れば、札幌市では、「老年層」ほど「アイヌ文化を普及している団体」や「情報メディア（本・テレビ・ラジオ・インターネットなど）」などの「フォーマル」な経路を通じて、むかわ町では、「老年層」ほど「近所の人」や「友人」などの「インフォーマル」で「パーソナル」な経路を通じて、アイヌ文化の知識を得る傾向が見られよう。

表2-13-1 アイヌ文化の知識（札幌市）（世代別）

札幌市	アイヌ文化の知識	1.カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事	2. 伝統的な婚礼・地鎮祭・新築祝い	3. 伝統的な葬儀・先祖供養	4. イナウを捧げる	5. 神聖な場所への祈り	6. 海・川・山でのタブーや約束事	7. まじない・トウス（巫術）	8. 夢見を大事にする	9. アイヌ語	10. ユカラなど口承文芸	11. 歌と踊り・楽器	12. 工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）	13. 伝統的狩猟・農法・漁法	14. 伝統的な料理	15. その他	回答者数
青年層	60.4%	13.4%	1.5%	1.5%	2.2%	3.7%	4.5%	1.5%	1.5%	42.5%	11.2%	21.6%	35.8%	4.5%	6.7%	0.7%	134
壮年層	60.8%	11.9%	1.3%	0.9%	0.4%	6.6%	3.1%	0.4%	0.0%	25.1%	12.8%	35.7%	41.9%	4.0%	4.0%	0.0%	227
老年層	56.0%	24.6%	1.6%	2.6%	4.7%	3.7%	4.7%	0.5%	1.0%	12.0%	14.7%	35.1%	36.6%	6.8%	3.7%	1.6%	191
合計	59.1%	16.7%	1.4%	1.6%	2.4%	4.9%	4.0%	0.7%	0.7%	24.8%	13.0%	32.1%	38.6%	5.1%	4.5%	0.7%	552
青年層	0.376	-1.154	0.048	-0.145	-0.102	-0.715	0.335	1.204	1.204	5.457	-0.731	-2.971	-0.756	-0.991	1.399	0.034	
壮年層	0.693	-2.514	-0.210	-1.162	-2.479	1.563	-0.905	-0.658	-1.678	0.132	-0.156	1.522	1.316	1.350	-0.533	-1.678	
老年層	-1.055	3.641	0.174	1.332	2.656	-0.972	0.635	-0.405	0.650	-5.055	0.820	1.103	-0.680	0.000	-0.710	1.705	
	$p=0.572$	$p=0.001$	$p=0.977$	$p=0.373$	$p=0.016$	$p=0.295$	$p=0.660$	$p=0.482$	$p=0.220$	$p=0.000$	$p=0.651$	$p=0.012$	$p=0.416$	$p=0.000$	$p=0.372$	$p=0.169$	

表2-13-2 アイヌ文化の知識（むかわ町）（世代別）

むかわ町	アイヌ文化の知識	カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事	伝統的な婚礼・地鎮祭・新築祝い	伝統的な葬儀・先祖供養	イナウを捧げる	神聖な場所への祈り	海・川・山でのタブーや約束事	まじない・トウス（巫術）	夢見を大事にする	アイヌ語	ユカラなど口承文芸	歌と踊り・楽器	工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）	伝統的狩猟・農法・漁法	伝統的な料理	その他	回答者数
青年層	54.7%	17.3%	0.0%	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%	2.7%	34.7%	2.7%	29.3%	38.7%	5.3%	4.0%	0.0%	75
壮年層	62.0%	32.2%	4.1%	4.7%	5.8%	5.3%	3.5%	0.6%	0.6%	19.9%	5.3%	29.8%	41.5%	5.3%	8.2%	0.6%	171
老年層	54.4%	29.8%	2.6%	6.6%	5.3%	3.5%	3.5%	1.8%	0.4%	11.0%	7.5%	24.6%	23.2%	3.9%	4.8%	2.2%	228
合計	57.2%	28.7%	2.7%	5.1%	4.9%	3.8%	3.2%	1.3%	0.8%	17.9%	5.9%	27.2%	32.3%	4.6%	5.9%	1.3%	474
青年層	-0.478	-2.370	-1.585	-1.606	-1.546	-1.217	-0.987	0.057	1.881	4.117	-1.297	0.449	1.290	0.310	-0.764	-1.069	
壮年層	1.592	1.255	1.353	-0.287	0.758	1.254	0.322	-0.996	-0.463	0.832	-0.447	0.959	3.233	0.483	1.582	-0.996	
老年層	-1.181	0.525	-0.142	1.449	0.401	-0.317	0.412	0.916	-0.929	-3.807	1.377	-1.250	-4.049	-0.691	-0.962	1.738	
	$p=0.282$	$p=0.053$	$p=0.193$	$p=0.191$	$p=0.292$	$p=0.316$	$p=0.614$	$p=0.585$	$p=0.168$	$p=0.000$	$p=0.282$	$p=0.457$	$p=0.000$	$p=0.787$	$p=0.277$	$p=0.206$	

表2-14 学校でアイヌの歴史を学んだか、アイヌの文化を体験したか（世代別）

札幌市	学校でアイヌの歴史を学んだか		学校でアイヌの文化を体験したか	
青年層	61.3%	137	21.2%	137
壮年層	41.7%	228	16.8%	232
老年層	19.8%	192	7.3%	193
合計	39.0%	557	14.6%	562
青年層	6.179		2.508	
壮年層	1.091		1.250	
老年層	-6.728		-3.563	
p=0.000		p=0.001		

むかわ町	学校でアイヌの歴史を学んだか		学校でアイヌの文化を体験したか	
青年層	39.2%	74	11.8%	76
壮年層	34.9%	169	8.5%	176
老年層	10.0%	250	4.3%	255
合計	22.9%	493	6.9%	507
青年層	3.612		1.842	
壮年層	4.574		1.049	
老年層	-6.923		-2.314	
p=0.000		p=0.044		

表2-15 アイヌ文化をどこで（誰から）知ったか（世代別）

札幌市	家族や 親戚	近所の 人	友人	学校の 授業や 行事	アイヌ文 化を普及 している 団体	情報メ ディア（本・ テレビ・ ラジオ・ インター ネットな ど）	施設や 展示物	その他	回答 者計
青年層	8.6%	1.2%	1.2%	51.9%	7.4%	28.4%	58.0%	7.4%	81
壮年層	7.2%	3.6%	2.9%	28.3%	3.6%	50.7%	58.4%	8.7%	138
老年層	5.6%	3.7%	7.5%	7.5%	13.1%	68.2%	54.2%	9.3%	107
合計	7.1%	3.1%	4.0%	27.3%	7.7%	50.9%	56.9%	8.6%	326
青年層	0.643	-1.104	-1.461	5.721	-0.102	-4.678	0.231	-0.438	
壮年層	0.115	0.499	-0.861	0.333	-2.352	-0.061	0.457	0.059	
老年層	-0.714	0.491	2.250	-5.616	2.568	4.368	-0.693	0.341	
	p=0.719	p=0.543	p=0.066	p=0.000	p=0.022	p=0.000	p=0.785	p=0.894	

むかわ町	家族や 親戚	近所の 人	友人	学校の 授業や 行事	アイヌ文 化を普及 している 団体	情報メ ディア（本・ テレビ・ ラジオ・ インター ネットな ど）	施設や 展示物	その他	回答 者計
青年層	12.2%	7.3%	12.2%	34.1%	22.0%	39.0%	56.1%	2.4%	41
壮年層	16.0%	14.2%	11.3%	17.0%	25.5%	42.5%	56.6%	5.7%	106
老年層	18.5%	26.6%	22.6%	6.5%	33.1%	31.5%	48.4%	6.5%	124
合計	16.6%	18.8%	16.6%	14.8%	28.4%	36.9%	52.8%	5.5%	271
青年層	-0.824	-2.045	-0.824	3.799	-0.996	0.306	0.464	-0.941	
壮年層	-0.201	-1.576	-1.874	0.826	-0.861	1.518	1.014	0.072	
老年層	0.790	3.015	2.428	-3.542	1.559	-1.707	-1.327	0.606	
	p=0.625	p=0.007	p=0.052	p=0.000	p=0.271	p=0.216	p=0.414	p=0.621	

第3項 学歴別

さらに、学歴別に確認しよう。表2-16-1と表2-16-2から、学歴別にアイヌ文化の知識を見ると、高学歴の者はアイヌ文化の知識を持つ傾向があることがわかる。たとえば、表2-16-1から札幌市を見ると、「中学卒」41.0%、「高校卒」58.6%、「短大高専専門卒」57.2%、「大学卒以上」66.0%となっている。カイ二乗値の有意確率は $p=0.034$ であり、「大学卒以上」の調整済み残差は2.113となっている。この点は、アイヌ文化の項目を見ても確認できる。同じく表2-16-1を見ると、「カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事」や「伝統的な料理」などの多くの項目で、学歴が高いほどアイヌ文化の知識を持つと解釈できる。

他方で、表2-16-2からむかわ町を見ると、知っているアイヌ文化があるか否かという設問への回答については有意な違いが見られないものの、アイヌ文化の各項目を見ると、「アイヌ語」などの項目で、学歴が高いとアイヌ文化の知識を持つ傾向が強まると解釈できる。たとえば、「歌と踊り・楽器」を見ると、「中学卒」12.8%、「高校卒」27.6%、「短大高専専門卒」31.8%、「大学卒以上」34.4%となっている（ $p=0.012$ ）。

こうしてみると、学歴が高いとアイヌ文化の知識を持ちやすいという特徴は、両地域において確認できるといえよう。

加えて、アイヌの現状に関する評価に関しても、学歴による違いが見られる。表2-17から、まずは札幌市の場合を見よう。それによれば、カイ二乗検定の有意確率が $p=0.012$ であり、学歴によってアイヌ文化の現状に関する評価に違いが見られることがわかる。具体的に値を見ていく

と、「中学卒」で「かなり残っている」と回答する者が4.9%（調整済み残差2.181）となっている一方、「大学卒以上」で「あまり残っていない」と回答する者が51.3%（調整済み残差2.788）となっている。ここからは、相対的に見て、学歴が低いとアイヌ文化が残っていると評価し、学歴が高いとアイヌ文化が残っていないと評価する傾向が見られると判断できる。

こうした傾向は、同じ表2-17を見ると、むかわ町でも確認することができる。なぜなら、「中学卒」で「かなり残っている」が10.1%（調整済み残差2.931）、「大学卒以上」で「あまり残っていない」が39.3%（調整済み残差2.087）となっているからである。

このようにみると、札幌市とむかわ町では、相対的に見て、学歴が低いとアイヌ文化が残っていると考えやすい一方、学歴が高いとアイヌ文化が残っていないと考えやすい傾向があると判断できる。

表2-16-1 アイヌ文化の知識（学歴別）（札幌市）

札幌市	アイヌ文化の知識	カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事	伝統的な婚礼・地鎮祭・新築祝い	伝統的な葬儀・先祖供養	イナウを捧げる	神聖な場所への祈り	海・川・山でのタブーや約束事	まじない・トウス（巫術）	夢見を大事にする	アイヌ語	ユカラなど口承文芸	歌と踊り・楽器	工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）	伝統的狩猟・農法・漁法	伝統的な料理	その他	回答者数
中学卒	41.0%	12.8%	0.0%	2.6%	0.0%	2.6%	2.6%	0.0%	0.0%	5.1%	10.3%	20.5%	25.6%	0.0%	0.0%	0.0%	39
高校卒	58.6%	17.7%	2.2%	1.6%	2.7%	4.3%	3.8%	0.0%	0.0%	16.1%	7.0%	37.1%	39.2%	3.2%	2.7%	1.6%	186
短大高専専門卒	57.2%	9.6%	0.6%	1.2%	0.0%	2.4%	1.2%	0.6%	0.6%	33.7%	16.9%	32.5%	36.1%	5.4%	4.8%	0.0%	166
大学卒以上	66.0%	24.5%	1.9%	1.9%	5.0%	8.8%	7.5%	1.9%	1.9%	30.8%	17.0%	28.3%	43.4%	8.2%	7.5%	0.6%	159
合計	59.1%	16.9%	1.5%	1.6%	2.4%	4.9%	4.0%	0.7%	0.7%	24.9%	13.1%	32.0%	38.5%	5.1%	4.5%	0.7%	550
中学卒	-2.381	-0.707	-0.787	0.474	-1.008	-0.703	-0.475	-0.555	-0.555	-2.963	-0.544	-1.595	-1.718	-1.501	-1.414	-0.555	
高校卒	-0.167	0.372	0.975	-0.031	0.358	-0.472	-0.202	-1.435	-1.435	-3.403	-3.033	1.832	0.242	-1.422	-1.495	1.747	
短大高専専門卒	-0.584	-2.991	-1.097	-0.524	-2.399	-1.784	-2.199	-0.227	-0.227	3.147	1.726	0.175	-0.761	0.232	0.203	-1.320	
大学卒以上	2.113	3.040	0.540	0.295	2.626	2.697	2.707	2.041	2.041	2.043	1.725	-1.186	1.491	2.099	2.155	-0.173	
	p=0.034	p=0.004	p=0.522	p=0.927	p=0.019	p=0.046	p=0.032	p=0.200	p=0.200	p=0.000	p=0.014	p=0.132	p=0.190	p=0.086	p=0.083	p=0.315	

表2-16-2 アイヌ文化の知識（学歴別）（むかわ町）

むかわ町	アイヌ文化の知識	カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事	伝統的な婚礼・地鎮祭・新築祝い	伝統的な葬儀・先祖供養	イナウを捧げる	神聖な場所への祈り	海・川・山でのタブーや約束事	まじない・トウス（巫術）	夢見を大事にする	アイヌ語	ユカラなど口承文芸	歌と踊り・楽器	工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）	伝統的狩猟・農法・漁法	伝統的な料理	その他	回答者数
中学卒	44.9%	24.4%	1.3%	3.8%	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%	0.0%	9.0%	1.3%	12.8%	15.4%	3.8%	6.4%	2.6%	78
高校卒	57.5%	29.0%	2.3%	4.5%	5.0%	3.6%	2.3%	1.4%	0.9%	16.3%	5.0%	27.6%	32.6%	3.2%	5.0%	1.4%	221
短大高専専門卒	61.7%	31.8%	5.6%	4.7%	4.7%	5.6%	4.7%	0.0%	0.9%	24.3%	7.5%	31.8%	40.2%	5.6%	8.4%	0.9%	107
大学卒以上	60.7%	27.9%	1.6%	9.8%	9.8%	4.9%	6.6%	3.3%	1.6%	26.2%	13.1%	34.4%	37.7%	4.9%	3.3%	0.0%	61
合計	56.7%	28.7%	2.8%	5.1%	4.9%	3.9%	3.2%	1.3%	0.9%	18.2%	6.0%	27.0%	32.1%	4.1%	5.8%	1.3%	467
中学卒	-2.319	-0.927	-0.883	-0.567	-1.629	-1.293	-1.059	-0.002	-0.899	-2.314	-1.921	-3.087	-3.468	-0.109	0.261	1.099	
高校卒	0.298	0.120	-0.649	-0.570	0.050	-0.249	-1.103	0.132	0.108	-1.015	-0.879	0.287	0.201	-0.934	-0.706	0.132	
短大高専専門卒	1.174	0.803	2.022	-0.249	-0.137	1.073	0.976	-1.344	0.100	1.862	0.735	1.273	2.035	0.918	1.327	-0.366	
大学卒以上	0.000	-0.153	-0.583	1.782	1.901	0.463	1.589	1.483	0.712	1.743	2.512	1.405	1.002	0.360	-0.898	-0.956	
	p=0.113	p=0.743	p=0.229	p=0.355	p=0.147	p=0.476	p=0.212	p=0.346	p=0.770	p=0.016	p=0.025	p=0.012	p=0.003	p=0.745	p=0.498	p=0.591	

表2-17 アイヌ文化の現状（学歴別）

札幌市	アイヌ文化の現状					
	かなり残っている	ある程度残っている	あまり残っていない	全然残っていない	わからない	合計
中学卒	4.9%	39.0%	22.0%	2.4%	31.7%	41
高校卒	1.6%	26.0%	37.0%	4.7%	30.7%	192
短大高専専門卒	0.6%	27.0%	43.7%	4.0%	24.7%	174
大学卒以上	0.6%	25.0%	51.3%	6.4%	16.7%	156
合計	1.2%	27.0%	41.9%	4.8%	25.0%	563
中学卒	2.181	1.801	-2.691	-0.733	1.023	
高校卒	0.492	-0.368	-1.709	-0.086	2.240	
短大高専専門卒	-0.958	0.005	0.566	-0.574	-0.122	
大学卒以上	-0.798	-0.661	2.788	1.110	-2.840	

p=0.012

むかわ町	アイヌ文化の現状					
	かなり残っている	ある程度残っている	あまり残っていない	全然残っていない	わからない	合計
中学卒	10.1%	42.4%	23.2%	1.0%	23.2%	99
高校卒	1.7%	40.3%	28.8%	4.7%	24.5%	233
短大高専専門卒	5.5%	39.4%	24.8%	6.4%	23.9%	109
大学卒以上	4.9%	32.8%	39.3%	4.9%	18.0%	61
合計	4.6%	39.6%	28.1%	4.4%	23.3%	502
中学卒	2.931	0.632	-1.200	-1.829	-0.020	
高校卒	-2.857	0.299	0.310	0.345	0.571	
短大高専専門卒	0.521	-0.046	-0.871	1.176	0.153	
大学卒以上	0.134	-1.168	2.087	0.218	-1.039	

p=0.057

第4項 多変量解析

以上、性別・世代別・学歴別にクロス表分析を行ってきた。以下では、ロジスティック回帰分析を行い、他の変数の影響を考慮しても、上で確認してきた特徴が確認できるか検討する。また、その際、上山（2015）で得られた白糠町における和人住民のアイヌ文化の知識と体験の規定要因に関する知見と比較することで、札幌市とむかわ町における規定要因の特徴をより浮き彫りにする。そのため用いる変数は上山（2015）を踏襲する。具体的には表2-18に整理した。ただ、「アイヌの方との交流」について、札幌市ではカテゴリの値に大きな偏りが見られたため（→後述の表2-26参照）、4カテゴリ（「よくある」「たまにある」「あまりない」「ほとんどない」）を縮約した2カテゴリ（「ある・あまりない」「ほとんどない」）を用いる。なお、分析はクロス表分析で違いが見られたものを中心に行う。

分析結果を表2-19～表2-23に示した。そこからは、基本的には、クロス表で確認できた傾向が見られることがわかる。

まず、第1に、性別については、男女によって選好する文化項目に違いが見られる。表2-19を見よう。たとえば、札幌市の「カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事」を見ると、「男性」の回帰係数が0.540で $p=0.065$ となっており男性ほど「カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事」の知識を持っていることがわかる。また、「ユカラなどの口承文芸」において「男性」の回帰係数は-1.179で $p=0.001$ となっており男性ほどその知識を得ていない、すなわち女性ほど「ユカラなどの口承文芸」の知識を持っている。こうした女性ほど知識を持つという傾向は、「歌と踊り」でも見られる。

この点については、むかわ町でも確認することができる。たとえば、「伝統的な葬儀・先祖供養」において「男性」の回帰係数は1.114で $p=0.063$ となっている一方で、「工芸（編み物・刺繍・織物・木彫）」の「男性」の回帰係数は-0.640で $p=0.008$ となっている。

加えて、表2-20を見ると、表2-19とは具体的な文化項目には違いが見られるものの、将来体験したいアイヌ文化においても、男女間で選好の違いを確認することができる。たとえば、札幌市の「伝統的狩猟・農法・漁法」を見ると、「男性」の回帰係数は1.458（ $p=0.026$ ）となっている一方、「伝統的な料理」において「男性」の回帰係数は-0.706（ $p=0.067$ ）となっている。む

かわ町においても、「伝統的狩猟・農法・漁法」において「男性」の回帰係数は1.670 ($p=0.044$) となっているだけでなく、「伝統的な料理」において「男性」の回帰係数は-1.416 ($p=0.011$) となっている。

このように見れば、他の変数の影響を考慮しても、男性ほど「祭祀的」内容や狩猟などの内容を選好し、女性ほど「文化的」な内容を選好するという違いが見られる。

こうした男女の違いは、上山（2015）で指摘したように、具体的な項目には違いが見られるものの白糠町の場合でも確認することができる。その意味で、こうした男女の違いは、白糠町・札幌市・むかわ町という3つの地域に共通して見られるものといえよう。

表2-18 使用する変数

変数	変数の情報
従属変数	
アイヌ文化の現状	
かなり残っている	「かなり残っている」を選択 = 1, その他を選択 = 0
あまり残っていない	「あまり残っていない」を選択 = 1, その他を選択 = 0
上記以外	選択 = 1, 非選択 = 0
独立変数	
性別	
男性	男性 = 1, 女性 = 0
世代	
青年層	青年層 = 1, その他の回答者 = 0
壮年層（基準カテゴリ）	
老年層	老年層 = 1, その他の回答者 = 0
学歴	
中学	中学卒 = 1, その他の回答者 = 0
高校（基準カテゴリ）	
専門・高専・短大	専門・高専・短大卒 = 1, その他の回答者 = 0
大学	大学卒以上 = 1, その他の回答者 = 0
就業状態	
経営・役員	経営者・役員 = 1, その他の回答者 = 0
常時雇用（基準カテゴリ）	
自営・家族従業	自営業・家族従業者 = 1, その他の回答者 = 0
パート・アルバイト	パート・アルバイト = 1, その他の回答者 = 0
無職・学生	無職・学生 = 1, その他の回答者 = 0
出身地域	
自治体内	該当自治体出身 = 1, その他の回答者 = 0
道内（基準カテゴリ）	
道外	道外出身 = 1, その他の回答者 = 0
アイヌの方との交流	
（札幌市の場合）	
ある・あまりない	よくある = 1 or たまにある = 1 or あまりない = 1, ほとんどない = 0
ほとんどない（基準カテゴリ）	
（むかわ町の場合）	
よくある	よくある = 1, その他の回答者 = 0
たまにある	たまにある = 1, その他の回答者 = 0
あまりない	あまりある = 1, その他の回答者 = 0
ほとんどない（基準カテゴリ）	

表2-19 二項ロジスティック回帰分析（アイヌ文化の知識）

札幌市	アイヌ文化の知識																	
	有無			カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事			アイヌ語			ユカラなど口承文芸			歌と踊り・楽器			伝統的狩猟・農法・漁法		
	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)
切片	0.574	0.282	0.042	-2.449	0.411	0.000	-1.051	0.326	0.001	-2.366	0.442	0.000	-0.107	0.286	0.709	-3.867	0.701	0.000
性別																		
男性	-0.376	0.223	0.091	0.540	0.293	0.065	-0.526	0.270	0.052	-1.179	0.368	0.001	-0.414	0.238	0.082	0.171	0.493	0.728
女性																		
世代																		
青年層	-0.132	0.239	0.580	0.042	0.356	0.905	0.734	0.254	0.004	-0.491	0.370	0.185	-0.835	0.269	0.002	-0.069	0.568	0.903
壮年層																		
老年層	-0.253	0.256	0.324	0.726	0.337	0.031	-0.480	0.328	0.143	0.541	0.371	0.145	-0.191	0.265	0.471	1.034	0.546	0.058
学歴																		
中学卒	-0.756	0.390	0.053	-0.901	0.583	0.122	-0.794	0.777	0.307	0.098	0.626	0.876	-0.940	0.447	0.035	-15.697	1045.542	0.988
高校卒																		
短大・高専・専門卒	-0.139	0.237	0.557	-0.423	0.360	0.239	0.655	0.285	0.022	1.060	0.384	0.006	-0.273	0.249	0.272	0.804	0.585	0.169
大学卒以上	0.448	0.254	0.078	0.448	0.315	0.155	0.791	0.304	0.009	1.602	0.419	0.000	-0.161	0.267	0.547	1.011	0.565	0.074
出身地																		
自治体内	-0.124	0.211	0.557	-0.136	0.295	0.644	0.072	0.242	0.767	0.013	0.314	0.967	-0.098	0.223	0.659	0.290	0.469	0.537
道内																		
道外	-0.339	0.277	0.221	0.055	0.359	0.879	-0.886	0.370	0.017	0.005	0.397	0.991	-0.343	0.300	0.253	-0.300	0.643	0.640
就業形態																		
経営者・役員	0.043	0.482	0.928	-0.303	0.696	0.663	0.092	0.562	0.870	0.159	0.703	0.821	0.627	0.483	0.194	0.132	0.875	0.880
常勤雇用																		
自営・家族従業	0.382	0.383	0.318	0.937	0.447	0.036	-0.263	0.426	0.536	0.270	0.499	0.588	-0.501	0.412	0.224	-0.100	0.722	0.890
パート・アルバイト等	-0.276	0.266	0.299	0.156	0.409	0.703	-0.774	0.311	0.013	-0.397	0.394	0.314	-0.339	0.285	0.235	-0.907	0.709	0.201
無職・学生	0.223	0.270	0.409	0.505	0.360	0.162	-0.548	0.318	0.085	-0.229	0.387	0.554	0.199	0.282	0.481	-0.366	0.577	0.526
アイヌの人との交流																		
ある・あまりない	0.996	0.379	0.009	0.427	0.418	0.307	0.737	0.385	0.056	0.534	0.451	0.236	0.700	0.348	0.045	1.354	0.552	0.014
ほとんどない																		
N = 522 deviance:686.02 N = 522 deviance:430.43 N = 522 deviance:524.89 N = 522 deviance:384.73 N = 522 deviance:629 N = 522 deviance:195.95																		

むかわ町	アイヌ文化の知識																	
	有無			伝統的な葬儀・先祖供養			イナウを捧げる			アイヌ語			ユカラなど口承文芸			工芸（編み物・刺繍・織物・木彫り）		
	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)
切片	0.343	0.335	0.306	-5.958	1.282	0.000	-2.865	0.786	0.000	-1.342	0.416	0.001	-2.787	0.666	0.000	-0.251	0.349	0.472
性別																		
男性	-0.474	0.225	0.035	1.114	0.598	0.063	-0.600	0.543	0.270	-0.563	0.288	0.050	-0.508	0.475	0.285	-0.640	0.241	0.008
女性																		
世代																		
青年層	-0.253	0.315	0.423	-0.766	1.146	0.504	-1.541	1.105	0.163	0.753	0.345	0.029	-0.871	0.836	0.298	-0.045	0.317	0.886
壮年層																		
老年層	-0.329	0.274	0.230	0.382	0.618	0.536	0.379	0.622	0.543	-0.299	0.358	0.403	1.506	0.553	0.006	-0.545	0.290	0.060
学歴																		
中学卒	-0.301	0.309	0.330	-0.087	0.725	0.905	-1.358	1.083	0.210	-0.403	0.471	0.392	-1.645	1.069	0.124	-0.727	0.383	0.058
高校卒																		
短大・高専・専門卒	0.321	0.280	0.252	0.332	0.663	0.617	-0.170	0.701	0.809	0.383	0.327	0.242	0.678	0.548	0.216	0.205	0.280	0.464
大学卒以上	0.406	0.331	0.220	1.375	0.644	0.033	1.179	0.612	0.054	0.724	0.387	0.061	1.296	0.565	0.022	0.338	0.336	0.314
出身地																		
自治体内	-0.065	0.225	0.774	-0.732	0.526	0.164	-0.300	0.523	0.566	0.116	0.282	0.679	-0.114	0.491	0.816	0.086	0.237	0.716
道内																		
道外	-0.323	0.371	0.385	-0.068	0.787	0.931	-0.241	0.858	0.779	-0.270	0.506	0.594	0.949	0.590	0.108	0.023	0.406	0.955

就業形態																		
経営者・役員	-0.744	0.446	0.095	0.004	1.079	0.997	-1.236	1.205	0.305	-0.714	0.614	0.245	-0.472	0.818	0.564	-0.759	0.504	0.132
常勤雇用																		
自営・家族従業	-0.481	0.312	0.123	0.128	0.813	0.875	-1.633	0.887	0.066	-0.569	0.394	0.149	-1.330	0.740	0.072	-0.264	0.322	0.412
パート・アルバイト等	-0.101	0.335	0.764	1.310	0.812	0.107	-0.527	0.788	0.504	-0.063	0.389	0.871	-0.348	0.690	0.614	-0.459	0.348	0.188
無職・学生	0.141	0.340	0.679	0.455	0.823	0.580	-0.653	0.756	0.388	-0.422	0.435	0.332	-1.264	0.682	0.064	-0.411	0.363	0.258
アイヌの人との交流																		
よくある	1.112	0.311	0.000	2.603	1.105	0.019	1.607	0.773	0.038	0.788	0.372	0.034	-0.056	0.623	0.928	0.619	0.325	0.057
たまにある	0.598	0.293	0.041	1.948	1.118	0.082	0.402	0.782	0.608	0.101	0.373	0.787	-0.282	0.565	0.617	0.217	0.313	0.489
あまりない	0.435	0.328	0.184	-14.640	1196.000	0.990	0.717	0.890	0.420	-0.152	0.431	0.724	0.054	0.683	0.937	0.582	0.346	0.093
ほとんどない																		
N = 427 deviance:552.59 N = 427 deviance:137.95 N = 427 deviance:142.98 N = 427 deviance:386.67 N = 427 deviance:175.3 N = 427 deviance:507.31																		

表2-20 二項ロジスティック回帰分析（将来体験したいアイヌ文化）

札幌市	将来体験したいアイヌ文化														
	有無			カムイノミ（動物や物の霊送り）などの祭事			工芸（編み物・刺繍・織物・木彫り）			伝統的狩猟・農法・漁法			伝統的な料理		
	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)
切片	-0.235	0.293	0.423	-4.913	0.999	0.000	-1.232	0.362	0.001	-3.819	0.842	0.000	-1.901	0.467	0.000
性別															
男性	-0.142	0.233	0.542	1.206	0.601	0.045	-0.567	0.298	0.057	1.458	0.656	0.026	-0.706	0.386	0.067
女性															
世代															
青年層	0.075	0.240	0.754	-0.994	0.609	0.103	0.001	0.309	0.997	-0.287	0.650	0.659	0.660	0.381	0.083
壮年層															
老年層	-0.087	0.273	0.751	-0.961	0.744	0.196	0.487	0.344	0.157	0.070	0.716	0.923	0.197	0.474	0.678
学歴															
中学卒	-0.449	0.461	0.330	2.148	1.107	0.052	-1.286	0.776	0.098	-16.262	1818.458	0.993	-1.015	1.077	0.346
高校卒															
短大・高専・専門卒	0.160	0.252	0.526	2.329	0.818	0.004	0.336	0.311	0.279	-0.061	0.717	0.932	-0.068	0.419	0.870
大学卒以上	-0.057	0.265	0.829	0.453	0.873	0.604	-0.187	0.350	0.592	-0.240	0.613	0.695	0.232	0.433	0.592
出身地															
自治体内	0.371	0.221	0.093	1.109	0.543	0.041	0.219	0.283	0.440	0.445	0.582	0.445	-0.366	0.382	0.338
道内															
道外	0.286	0.289	0.323	1.090	0.685	0.112	0.411	0.353	0.244	0.127	0.757	0.867	0.152	0.445	0.733
就業形態															
経営者・役員	-0.628	0.529	0.236	0.396	0.913	0.665	-0.110	0.624	0.860	-16.891	2396.394	0.994	0.104	0.819	0.899
常勤雇用															
自営・家族従業	-0.308	0.389	0.428	-0.891	1.090	0.414	-0.147	0.477	0.759	-0.124	0.839	0.883	0.448	0.561	0.425
パート・アルバイト等	-0.461	0.273	0.091	-0.207	0.643	0.748	-0.966	0.361	0.007	-1.360	1.108	0.220	-0.708	0.468	0.131
無職・学生	-0.657	0.285	0.021	-0.426	0.771	0.581	-0.783	0.363	0.031	-0.265	0.750	0.724	-0.729	0.480	0.129
アイヌの人との交流															
ある・あまりない	0.859	0.366	0.019	-0.845	1.103	0.444	0.667	0.417	0.110	0.389	0.818	0.635	0.092	0.581	0.874
ほとんどない															
N = 474 deviance:616.9 N = 474 deviance:150.04 N = 474 deviance:428.03 N = 474 deviance:129.48 N = 474 deviance:286.88															

むかわ町	将来体験したいアイヌ文化														
	有無			歌と踊り・楽器			工芸（編み物・刺繍・織物・木彫り）			伝統的狩猟・農法・漁法			伝統的な料理		
	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)
切片	-0.982	0.398	0.014	-3.020	0.896	0.001	-2.052	0.549	0.000	-4.718	1.179	0.000	-2.501	0.691	0.000
性別															
男性	-0.555	0.270	0.040	-0.596	0.672	0.376	-1.027	0.379	0.007	1.670	0.830	0.044	-1.416	0.555	0.011
女性															
世代															
青年層	-0.352	0.390	0.367	0.244	0.810	0.763	0.076	0.521	0.884	-0.746	1.199	0.534	-0.263	0.647	0.684
壮年層															
老年層	0.148	0.328	0.651	-0.407	0.892	0.648	0.395	0.450	0.380	0.360	0.855	0.674	0.372	0.600	0.535
学歴															
中学卒	0.418	0.368	0.255	1.272	0.985	0.197	0.305	0.480	0.525	1.161	0.838	0.166	-16.193	1383.205	0.991
高校卒															
短大・高専・専門卒	0.233	0.329	0.478	0.413	0.897	0.645	0.194	0.447	0.664	0.572	0.864	0.508	0.681	0.648	0.293
大学卒以上	1.023	0.373	0.006	1.775	0.835	0.034	0.814	0.504	0.106	0.599	0.828	0.469	2.679	0.634	0.000
出身地															
自治体内	-0.633	0.268	0.018	-0.208	0.712	0.770	-1.012	0.382	0.008	0.062	0.709	0.930	-0.052	0.563	0.927
道内															
道外	-0.065	0.402	0.872	0.946	0.806	0.241	0.589	0.470	0.210	0.962	0.874	0.271	1.256	0.612	0.040
就業形態															
経営者・役員	-1.149	0.637	0.071	-17.431	3047.263	0.995	-16.955	1119.337	0.988	-1.093	1.266	0.388	-0.580	1.011	0.566
常勤雇用															
自営・家族従業	-0.854	0.392	0.029	-0.773	0.901	0.391	-0.378	0.521	0.468	-1.606	1.171	0.170	-0.675	0.662	0.308
パート・アルバイト等	-0.386	0.395	0.328	-1.319	1.187	0.267	-0.250	0.526	0.635	-17.423	1898.591	0.993	-0.935	0.880	0.288
無職・学生	-0.055	0.386	0.887	-0.577	0.971	0.552	-0.353	0.524	0.501	-0.200	0.901	0.825	-1.048	0.770	0.173
アイヌの人との交流															
よくある	0.925	0.376	0.014	-0.412	0.914	0.652	1.248	0.511	0.015	-0.125	0.917	0.892	-0.089	0.692	0.898
たまにある	0.898	0.347	0.010	0.199	0.720	0.782	0.941	0.475	0.048	0.369	0.835	0.659	-0.194	0.596	0.745
あまりない	0.229	0.414	0.580	-17.407	1934.455	0.993	0.634	0.557	0.255	-0.671	1.258	0.594	-0.210	0.717	0.769
ほとんどない															
N = 391 deviance:416.92 N = 391 deviance:94.379 N = 391 deviance:256.78 N = 391 deviance:93.771 N = 391 deviance:143.71															

表2-21 二項ロジスティック回帰分析（アイヌ文化をどこで（誰から）知ったか）

札幌市	アイヌ文化をどこで（誰から）知ったか														
	近所の人			友人			学校の授業や行事			アイヌ文化を普及している団体情報			メディア（本・テレビ・ラジオ・インターネットなど）		
	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)
切片	-5.051	1.428	0.000	-21.180	1599.256	0.989	-0.185	0.405	0.647	-3.232	0.796	0.000	0.360	0.362	0.320
性別															
男性	1.227	1.076	0.254	-0.094	0.882	0.915	-0.221	0.376	0.557	0.065	0.565	0.908	0.356	0.315	0.258
女性															
世代															
青年層	-0.502	1.379	0.716	-0.243	1.335	0.856	1.296	0.335	0.000	0.862	0.690	0.212	-1.130	0.322	0.000
壮年層															
老年層	-1.406	1.203	0.243	-0.097	0.947	0.919	-1.131	0.492	0.022	1.267	0.685	0.064	0.654	0.354	0.065
学歴															
中学卒	2.483	1.223	0.042	-0.070	1.246	0.955	-15.462	964.912	0.987	-0.268	1.165	0.818	-1.025	0.596	0.085
高校卒															
短大・高専・専門卒	-17.720	2665.487	0.995	0.077	0.994	0.938	0.073	0.374	0.845	0.064	0.687	0.926	-0.367	0.325	0.259
大学卒以上	-0.279	0.928	0.763	-0.349	0.940	0.710	-0.323	0.403	0.422	0.600	0.620	0.333	-0.059	0.337	0.862
出身地															
自治体内	0.769	0.893	0.389	0.352	0.845	0.677	-0.094	0.324	0.771	-0.364	0.573	0.525	-0.207	0.284	0.465

道内															
道外	0.082	1.136	0.943	1.073	0.917	0.242	-1.240	0.547	0.023	-1.533	0.906	0.091	0.012	0.389	0.976
就業形態															
経営者・役員	2.104	1.321	0.111	19.798	1599.256	0.990	-1.349	1.105	0.222	1.923	0.811	0.018	-1.022	0.656	0.120
常勤雇用															
自営・家族従業	0.141	1.443	0.922	-0.407	3547.314	1.000	-0.128	0.538	0.812	-16.190	1200.148	0.989	-0.261	0.469	0.578
パート・アルバイト等	-17.322	3004.892	0.995	16.582	1599.256	0.992	-0.878	0.407	0.031	-0.977	0.854	0.253	0.015	0.367	0.967
無職・学生	1.650	1.219	0.176	18.244	1599.255	0.991	-1.022	0.445	0.022	-0.355	0.660	0.590	0.161	0.369	0.662
アイヌの人との交流															
ある・あまりない	2.381	0.978	0.015	1.947	1.009	0.054	-1.020	0.580	0.078	1.027	0.673	0.127	-0.469	0.425	0.271
ほとんどない															
N = 307 deviance:54.016 N = 307 deviance:66.342 N = 307 deviance:286.61 N = 307 deviance:134.31 N = 307 deviance:382.38															

むかわ町	アイヌ文化をどこで（誰から）知ったか														
	近所の人			友人			学校の授業や行事			アイヌ文化を普及している団体情報			メディア（本・テレビ・ラジオ・インターネットなど）		
	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)
切片	-3.570	0.921	0.000	-4.346	1.177	0.000	-1.175	0.669	0.079	-1.236	0.588	0.036	-0.338	0.476	0.477
性別															
男性	0.593	0.424	0.162	0.027	0.454	0.952	-1.274	0.529	0.016	-0.161	0.349	0.644	-0.153	0.323	0.635
女性															
世代															
青年層	-0.889	0.838	0.289	0.723	0.688	0.294	0.863	0.524	0.100	-0.499	0.523	0.340	-0.203	0.424	0.632
壮年層															
老年層	0.794	0.494	0.108	0.852	0.558	0.127	-0.597	0.663	0.368	0.166	0.423	0.694	-0.005	0.378	0.989
学歴															
中学卒	-0.531	0.565	0.347	0.138	0.548	0.802	-0.272	0.895	0.761	0.253	0.490	0.606	-1.697	0.661	0.010
高校卒															
短大・高専・専門卒	0.021	0.502	0.967	0.003	0.536	0.995	0.487	0.534	0.362	-0.067	0.422	0.874	0.529	0.356	0.137
大学卒以上	-0.610	0.623	0.328	-0.072	0.735	0.922	1.314	0.636	0.039	0.619	0.467	0.185	0.396	0.426	0.353
出身地															
自治体内	0.348	0.411	0.397	-0.670	0.420	0.111	-0.236	0.476	0.620	-0.273	0.325	0.401	0.689	0.309	0.026
道内															
道外	1.146	0.698	0.101	-0.492	0.832	0.554	2.220	0.779	0.004	-1.264	0.706	0.073	0.187	0.539	0.729
就業形態															
経営者・役員	-0.140	0.897	0.876	1.721	0.951	0.070	-16.582	992.691	0.987	-0.008	0.683	0.991	-0.554	0.691	0.423
常勤雇用															
自営・家族従業	-0.604	0.596	0.311	-0.167	0.717	0.815	-0.483	0.645	0.454	-1.451	0.526	0.006	0.263	0.445	0.554
パート・アルバイト等	-0.781	0.662	0.238	0.917	0.655	0.161	-1.051	0.677	0.120	-1.797	0.598	0.003	-0.214	0.475	0.652
無職・学生	-0.461	0.629	0.464	-0.009	0.712	0.990	-1.852	0.832	0.026	-0.400	0.505	0.428	0.117	0.471	0.804
アイヌの人との交流															
よくある	2.299	0.827	0.005	2.988	1.077	0.006	0.510	0.643	0.428	1.433	0.561	0.011	-1.062	0.447	0.017
たまにある	1.775	0.819	0.030	2.339	1.087	0.031	-0.418	0.641	0.514	1.134	0.533	0.033	-0.473	0.408	0.246
あまりない	-0.360	1.288	0.780	-14.808	977.206	0.988	0.516	0.659	0.434	1.166	0.582	0.045	0.057	0.454	0.900
ほとんどない															
N = 247 deviance:185.6 N = 247 deviance:163.66 N = 247 deviance:150.44 N = 247 deviance:256.43 N = 247 deviance:296.07															

表2-22 二項ロジスティック回帰分析（学校でアイスの歴史や文化を学んだか）

札幌市	学校でアイスの歴史を学んだか			学校でアイスの文化を体験したか		
	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)
切片	-0.535	0.294	0.069	-1.465	0.379	0.000
性別						
男性	-0.178	0.241	0.459	-0.466	0.320	0.145
女性						
世代						
青年層	0.890	0.244	0.000	0.361	0.297	0.224
壮年層						
老年層	-0.586	0.277	0.034	-0.476	0.407	0.241
学歴						
中学卒	-0.463	0.535	0.387	0.063	0.683	0.926
高校卒						
短大・高専・専門卒	0.471	0.253	0.062	0.337	0.330	0.307
大学卒以上	0.598	0.270	0.027	0.076	0.375	0.839
出身地						
自治体内	0.474	0.222	0.032	0.356	0.279	0.201
道内						
道外	-0.941	0.327	0.004	-0.929	0.514	0.071
就業形態						
経営者・役員	-0.974	0.601	0.105	-1.193	1.058	0.259
常勤雇用						
自営・家族従業	0.366	0.379	0.334	-0.125	0.477	0.793
パート・アルバイト等	-0.442	0.280	0.114	-0.586	0.347	0.091
無職・学生	-0.558	0.288	0.053	-0.797	0.397	0.044
アイスの人との交流						
ある・あまりない	0.398	0.363	0.272	0.680	0.432	0.115
ほとんどない						
N = 525 deviance:607.08 N = 531 deviance:403.03						

むかわ町	学校でアイスの歴史を学んだか			学校でアイスの文化を体験したか		
	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)
切片	-0.223	0.373	0.550	-1.621	0.557	0.004
性別						
男性	-0.223	0.273	0.414	-0.526	0.426	0.217
女性						
世代						
青年層	0.331	0.326	0.309	0.413	0.481	0.391
壮年層						
老年層	-1.103	0.331	0.001	-0.552	0.535	0.302
学歴						
中学卒	-0.557	0.464	0.230	0.261	0.580	0.653
高校卒						
短大・高専・専門卒	-0.082	0.307	0.788	-0.299	0.499	0.549
大学卒以上	0.344	0.367	0.348	0.139	0.599	0.816
出身地						
自治体内	-0.776	0.268	0.004	-0.317	0.410	0.439
道内						
道外	-0.376	0.470	0.423	-0.062	0.684	0.928
就業形態						
経営者・役員	-1.011	0.673	0.133	-16.023	1135.485	0.989
常勤雇用						
自営・家族従業	0.074	0.347	0.832	-0.413	0.568	0.467
パート・アルバイト等	0.079	0.366	0.830	0.063	0.515	0.903
無職・学生	-0.783	0.427	0.067	-1.066	0.696	0.126
アイスの人との交流						
よくある	0.300	0.362	0.408	0.207	0.532	0.698
たまにある	0.020	0.341	0.953	0.004	0.503	0.993
あまりない	0.533	0.378	0.158	-0.711	0.694	0.305
ほとんどない						
N = 439 deviance:420.76 N = 452 deviance:215.52						

表2-23 二項ロジスティック回帰分析（アイス文化の現状）

札幌市	アイス文化の現状					
	かなり残っている			あまり残っていない		
	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)
切片	-4.160	1.269	0.001	-0.619	0.275	0.025
性別						
男性	-0.692	1.020	0.497	0.159	0.217	0.463
女性						
世代						
青年層	-17.370	2425.000	0.994	0.306	0.230	0.184
壮年層						
老年層	-1.286	1.137	0.258	-0.175	0.249	0.481
学歴						
中学卒	1.368	1.099	0.213	-0.633	0.436	0.147
高校卒						
短大・高専・専門卒	-1.201	1.225	0.327	0.295	0.233	0.204
大学卒以上	-0.506	1.288	0.694	0.442	0.246	0.072
出身地						
自治体内	0.596	0.855	0.486	0.263	0.206	0.201
道内						
道外	0.060	1.236	0.962	0.144	0.272	0.596

むかわ町	アイス文化の現状					
	かなり残っている			あまり残っていない		
	Estimate	Std.Error	Pr(> z)	Estimate	Std.Error	Pr(> z)
切片	-5.333	1.098	0.000	-0.974	0.355	0.006
性別						
男性	0.043	0.536	0.937	0.584	0.240	0.015
女性						
世代						
青年層	1.542	0.727	0.034	-0.761	0.342	0.026
壮年層						
老年層	0.387	0.750	0.606	-0.606	0.290	0.037
学歴						
中学卒	1.715	0.703	0.015	0.021	0.323	0.947
高校卒						
短大・高専・専門卒	0.969	0.725	0.181	-0.049	0.294	0.866
大学卒以上	1.228	0.864	0.155	0.346	0.332	0.298
出身地						
自治体内	-0.096	0.548	0.861	-0.035	0.236	0.882
道内						
道外	0.431	0.872	0.621	0.206	0.389	0.595

就業形態							就業形態						
経営者・役員	-16.570	5974.000	0.998	0.386	0.476	0.418	経営者・役員	-0.325	1.182	0.783	0.037	0.465	0.937
常勤雇用							常勤雇用						
自営・家族従業	1.790	1.260	0.156	-0.292	0.368	0.429	自営・家族従業	0.380	0.757	0.616	0.004	0.332	0.989
パート・アルバイト等	0.000	1.458	1.000	-0.153	0.260	0.556	パート・アルバイト等	0.719	0.743	0.333	0.413	0.349	0.237
無職・学生	1.078	1.339	0.420	-0.106	0.263	0.687	無職・学生	-0.912	1.004	0.364	0.240	0.361	0.506
アイヌの人との交流							アイヌの人との交流						
ある・あまりない	0.876	1.235	0.478	-0.070	0.335	0.835	よくある	0.702	0.817	0.390	0.330	0.314	0.293
ほとんどない							たまにある	1.200	0.801	0.134	-0.372	0.315	0.237
							あまりない	0.451	0.877	0.607	0.168	0.341	0.623
							ほとんどない						
N = 540 deviance:61.955 N = 540 deviance:707.92							N = 452 deviance:138.42 N = 452 deviance:526.79						

次に、第2に、世代に関しては、（1）札幌市とむかわ町ともに、「青年層」ほど「アイヌ語」の知識を持つ特徴が見られる。表2-19を見よう。具体的に値を確認すると、札幌市では「青年層」の回帰係数が0.734（ $p=0.004$ ）となっている一方、むかわ町でも「青年層」の回帰係数が0.753（ $p=0.029$ ）となっている。

世代に関しては、さらに（2）札幌市とむかわ町ともに、若い世代ほど学校を通じた形でアイヌ文化の経験をしていると解釈できる。表2-21から「学校の授業や行事」を見ると、札幌市の場合、「青年層」の回帰係数が1.296（ $p=0.000$ ）となっている。むかわ町の場合、「青年層」の回帰係数0.863で有意確率は有意ではないものの $p=0.100$ となっている。また、表2-22から、学校でアイヌの歴史や文化を学んだかどうかを見ると、両地域ともに、アイヌの文化を体験したかどうかについては世代差があるとはいいがたいものの、アイヌの歴史を学んだかどうかについては若い世代でそうした経験をしていると解釈できる。札幌市を見ると、「青年層」の回帰係数は0.890（ $p=0.000$ ）となっているからであり、むかわ町を見ると、「老年層」の回帰係数が-1.103（ $p=0.001$ ）であり、「老年層」ほど学校でアイヌの歴史を学んだ経験がないと判断できるからである。

これらの点について、上山（2015）によれば、白糠町でも「青年層」ほど「アイヌ語」の知識を持つと同時に、「青年層」ほど学校を通じた形でアイヌ文化を経験している。その意味で、これらの点は、白糠町・札幌市・むかわ町に共通して当てはまる特徴といえる。

ただし、先にクロス表分析で触れたように、世代に関しては、札幌市とむかわ町それぞれ独自の特徴が見られていた。具体的には、札幌市において「老年層」ほど「アイヌ文化を普及している団体」や「情報メディア（本・テレビ・ラジオ・インターネットなど）」という「フォーマル」な経路を通じてアイヌ文化の知識を得ていた。むかわ町の場合には、「老年層」ほど「近所の人」「友人」という「インフォーマル」で「パーソナル」な経路を通じてアイヌ文化の知識を得ていた。そこで、この点について、ロジスティック回帰分析の結果を確認しよう。表2-21を見よう。

それによれば、世代に関しては、他の変数の影響を考慮しても（3）札幌市において、「老年層」ほど「フォーマル」な経路を通じてアイヌ文化の知識を得ているという傾向が見られる。「アイヌ文化を普及している団体」において「老年層」の回帰係数は1.267（ $p=0.064$ ）となっているだけでなく、「情報メディア（本・テレビ・ラジオ・インターネットなど）」において「老年層」の回帰係数は0.654（ $p=0.065$ ）となっているからである。こうした傾向は、表2-21からわかるよう

にむかわ町では見られないだけでなく、上山（2015）によれば白糠町の場合でも見られない。その意味で、この点は、札幌市の特徴であると解釈できよう。

他方で、（4）むかわ町において、「老年層」ほど「インフォーマル」で「パーソナル」な経路を通じてアイヌ文化の知識を得ているという点については、有意な違いがあるとはいえなかった。「近所の人」において「老年層」の回帰係数は0.794（ $p=0.108$ ）、「友人」において「老年層」の回帰係数は0.852（ $p=0.127$ ）であるからである。しかし、両者共に回帰係数の値が正である点、そのうえ有意確率が10%水準に近い点には留意しておく必要があろう。

さらに、第3に、学歴に関しては、（1）学歴が高いほどアイヌ文化の知識を得ている。表2-19から札幌市を見ると、「アイヌ文化の知識」において「大学卒以上」の回帰係数が0.448（ $p=0.078$ ）となっているからである。この点は、「アイヌ語」「ユカラなど口承文芸」「伝統的狩猟・農法・漁法」というアイヌ文化の項目でも見られる。むかわ町を見ると、「アイヌ文化の知識」においては有意な違いが見られないものの、「伝統的な葬儀・先祖供養」「イナウを捧げる」「アイヌ語」「ユカラなど口承文芸」において、「大学卒以上」において有意に値が高い。たとえば、「伝統的な葬儀・先祖供養」において「大学卒以上」の回帰係数は1.375（ $p=0.033$ ）となっている。

こうした点は、上山（2015）で指摘したように白糠町でも確認されている。その意味で、学歴が高いほどアイヌ文化の知識を得ているという傾向は、多くの地域で見られると推測できる

ところで、学歴に関しては、クロス表分析において、学歴が高いほど、アイヌ文化は現在、残っていないと評価する傾向が見られていた。そこで、表2-23を見よう。

それによれば、学歴に関しては（2）札幌市において、学歴が高いほど、アイヌ文化が残っていないと判断していることがわかる。具体的に値を確認すると、「あまり残っていない」に関して、「大学卒以上」の回帰係数が0.442（ $p=0.072$ ）となっている。ただし、むかわ町においては、「大学卒以上」の回帰係数は0.346（ $p=0.298$ ）となっており有意な違いがあるとはいえない。

この点について、注目すべきは、上山（2015）において、白糠町では学歴が高いほどアイヌ文化が「かなり残っている」と評価していることが明らかにされている点である。その意味で、札幌市と白糠町においては、高学歴の者のアイヌ文化の現状への評価のあり方には違いが見られる。

また、表2-23から、「かなり残っている」を見ると、札幌市の場合、学歴によって有意な違いが見られないだけでなく、むかわ町の場合、「中学卒」の回帰係数が1.715（ $p=0.015$ ）となっており、むしろ学歴が低いほどアイヌ文化を「かなり残っている」と評価していることがわかる。

このように見れば、学歴によるアイヌ文化の現状評価のあり方の違いは、3つの地域それぞれ独自の様相を帯びていることが示唆されよう。

第3節 アイヌ文化の知識と体験のあり方の背景

以上、札幌市とむかわ町に住む和人住民のアイヌ文化の知識と体験の特徴を、その地域内における規定要因の特徴も含めて検討してきた。以下では、これまで明らかになった主要な特徴に関して、それがもたらされる背景について考察を加えてみよう。

第1項 札幌市の場合

まず、札幌市の場合、5つの地域の中で、アイヌの知識を持つ者が最も多かった。また、将来体験したいアイヌ文化を持つ者も5つの地域の中でとりわけ多く見られていた。

こうした特徴の背景の1つとして考えられるのは、札幌市は高学歴の者が多く存在しているという点だろう。先ほど第2節で触れたように、学歴が高いほどアイヌの知識を持つという傾向は多くの地域で見られる可能性が高い。その意味で、地域的な特徴に還元されない一般的な傾向であると思われる。この点をふまえれば、学歴が高い者が多い地域では、アイヌの知識を持つ者が増えると考えられよう。実際に、表2-24と図2-7から地域別に学歴を確認してみよう。それによれば、札幌市は「大学卒以上」28.0%、「短大高専専門卒」30.6%と、高卒以上の学歴を持つ者が5つの地域で最も多くなっている。それゆえ、こうした学歴のあり方が、アイヌ文化の知識を持つ者の多さや将来体験したいアイヌ文化がある者の多さをもたらしていると思われる。

表2-24 地域別学歴

	学歴				合計
	中学校卒	高校卒	短大高専専門卒	大学卒以上	
新ひだか町	21.6%	47.1%	19.8%	11.4%	499
伊達市	14.6%	47.7%	20.3%	17.4%	576
白糠町	23.0%	50.7%	17.4%	8.8%	408
札幌市	7.3%	34.1%	30.6%	28.0%	572
むかわ町	19.5%	46.5%	21.9%	12.1%	512
合計	16.7%	44.8%	22.4%	16.2%	2567
新ひだか町	3.319	1.148	-1.506	-3.207	
伊達市	-1.528	1.613	-1.340	0.884	
白糠町	3.762	2.629	-2.621	-4.393	
札幌市	-6.791	-5.842	5.361	8.700	
むかわ町	1.939	0.857	-0.295	-2.787	

p=0.000

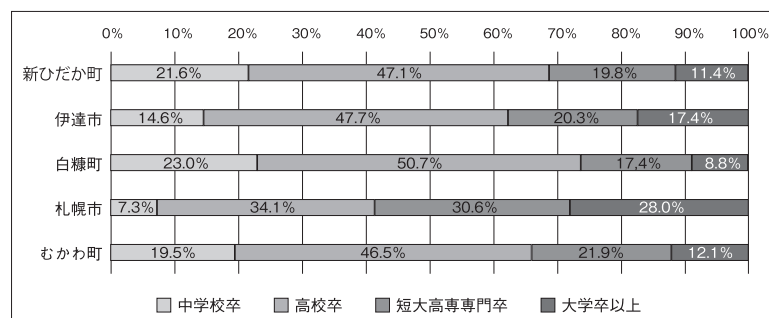


図2-7 地域別学歴

こうした学歴のあり方は、上述以外の札幌市における特徴ももたらしていると考えられる。具体的には、札幌市は、アイヌ文化の知識を得る経路として「近所の人」や「友人」が少ない一方、「情報メディア（本・テレビ・ラジオ・インターネットなど）」を通じて、アイヌ文化の知識を得る傾向が見られるという特徴である。一般的に、高学歴の者ほど、情報メディアを利用し情報を収集することに抵抗が見られないと思われる。それゆえに、高学歴の者が多い札幌市において、「情報メディア（本・テレビ・ラジオ・インターネットなど）」を経路として、アイヌ文化の知識が得

られているのではないだろうか。

ただし、こうした特徴は、学歴のあり方だけに起因しているものではないようにも思える。なぜなら、そもそも情報メディアなどを利用し情報収集をする以外の方法で、アイヌ文化の知識を得ていればそうした情報メディアを活用する必要がないからである。この点は、札幌市において、「近所の人」や「友人」を通じてアイヌ文化の知識を得る者が少ないという特徴とも関連している。

こうした点については、札幌市は、明治の当初ではアイヌの人たちはわずかししか住んでいなかったこと（小内編著2012：9-11）や、北海道の中には、北海道内はもちろん道外の各地から人口が流入してきた特徴を持つことが関係しているかもしれない。すなわち、そもそもアイヌ文化に触れていなかった者が多いため、もしくはそうした者が札幌市に流入してきたために、「近所の人」や「友人」を介してアイヌ文化の知識を得ることが少なく、それゆえに「情報メディア（本・テレビ・ラジオ・インターネットなど）」を通じてアイヌ文化の知識を得ることが多くなっているのではないだろうか。

この点について、表2-25と図2-8を見よう。そこには、地域別の出身地を示した。それによれば、「自治体内」の者が31.4%となっており、札幌市が出身地である者が3割程度存在している。また、アイヌ文化に触れることが少ないと思われる「道外」出身の者は14.4%（調整済み残差3.335）と5つの地域で最も多い。調査票の設計上、「道内」のいずれの市町村から移動してきたのか判別できないものの、アイヌの人々が多く住むわけではない地域から札幌市に流入した者もかなりの程度存在するだろう。

さらに、この点は、札幌市はアイヌ文化の現状を「あまり残っていない」と回答する者が5地域の中で最も多かったという点の背景にも存在していると思われる。すなわち、そもそもアイヌ文化に触れてこなかったからこそ、アイヌ文化を「あまり残っていない」と回答する傾向が見られるのではないだろうか。

このように見れば、先に触れた札幌市の和人住民のアイヌ文化の知識と体験の特徴は、札幌市という地域の歴史的な性格と人口構成上の特質によっても影響を受けていると考えられよう。

表2-25 地域別出身地

	出身地			
	自治体内	道内	道外	合計
新ひだか町	50.6%	39.4%	10.0%	502
伊達市	34.6%	55.4%	10.1%	587
白糠町	49.2%	42.7%	8.2%	417
札幌市	31.4%	54.2%	14.4%	576
むかわ町	50.0%	40.3%	9.7%	524
合計	42.4%	47.0%	10.6%	2606
新ひだか町	4.135	-3.760	-0.541	
伊達市	-4.355	4.632	-0.516	
白糠町	3.047	-1.912	-1.790	
札幌市	-6.041	3.922	3.335	
むかわ町	3.937	-3.439	-0.745	

p=0.000

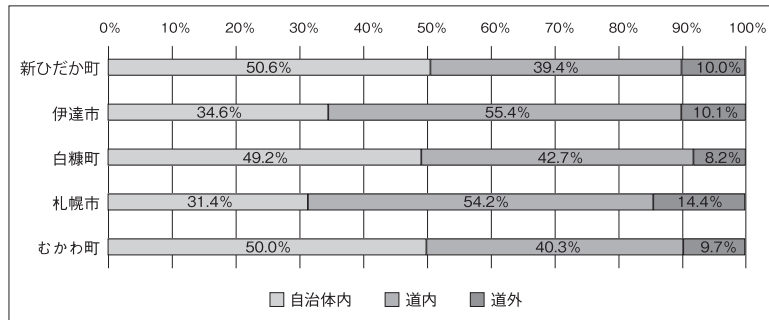


図2-8 地域別出身地

第2項 むかわ町の場合

次に、むかわ町の場合、札幌市に次いでアイヌ文化の知識が多いという特徴が見られた。そして、そうした知識は、相対的に見て、「家族や親戚」「近所の人」「友人」という「インフォーマル」で「パーソナル」な経路を通じて得られていた。

こうした特徴が見られるのは、むかわ町は、そもそも古くからアイヌの人々が多く住んでいた地域（小内編著2012：9-11）である点が関係していよう。すなわち、身近にアイヌの人々が多くいるゆえに「インフォーマル」で「パーソナル」な経路を通じてアイヌ文化の知識を得る傾向が見られると思われる。

実際、アイヌの人々との交流に関する自由記述を見ると、「旧友」「顔見知り」「子どもの時からの付き合い」などの回答が見られるだけでなく、仕事や職場の関係、地域付き合いや自治会・町内会での関わりの中でアイヌの人々との交流があるという回答が見られる。さらには、親戚にアイヌの方がいると回答する者もいくつか見られた。

この点について、表2-26と図2-9を見よう。そこには、第1章で触れられているアイヌの人々との交流の程度を地域別に整理してある。そこからは、むかわ町ではアイヌの人々との交流が「よくある」が26.0%（調整済み残差10.009）、「たまにある」が32.4%（調整済み残差8.880）となっており、新ひだか町とほぼ同程度に、アイヌの方々との交流があることがわかる。

表2-26 地域別アイヌの人々との交流

	アイヌの人々との交流				合計
	よくある	たまにある	あまりない	ほとんどない	
新ひだか町	23.7%	31.0%	18.0%	27.3%	490
伊達市	5.3%	9.1%	14.9%	70.7%	583
白糠町	11.2%	22.3%	24.8%	41.7%	412
札幌市	0.3%	3.1%	5.1%	91.4%	572
むかわ町	26.0%	32.4%	17.8%	23.8%	512
合計	12.8%	18.7%	15.5%	53.1%	2569
新ひだか町	8.041	7.757	1.706	-12.676	
伊達市	-6.131	-6.781	-0.403	9.692	
白糠町	-1.064	2.048	5.702	-5.019	
札幌市	-10.094	-10.831	-7.792	20.860	
むかわ町	10.009	8.880	1.623	-14.809	

p=0.000

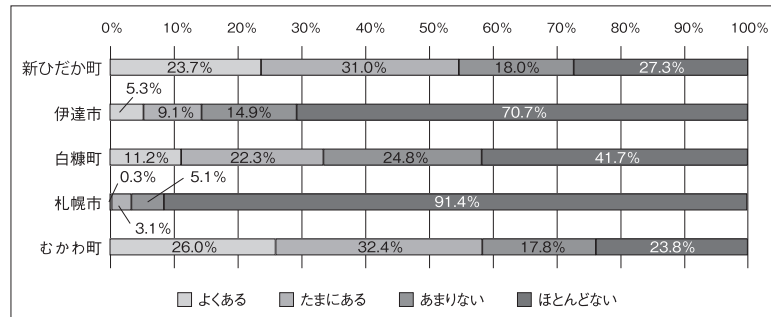


図2-9 地域別アイヌの人々との交流

このように、むかわ町では、そもそも古くからアイヌの人々が多く住んでいた地域であるために、「インフォーマル」で「パーソナル」な経路を通じてアイヌ文化の知識を得ているという特徴が見られていよう。

この点に関連して、再度、表2-25と図2-8を見よう。そこからは、むかわ町の場合、「自治体内」が50.0%となっており、その意味で半数の者がもともとアイヌの人々が多く住んでいたむかわ町出身であることがわかる。さらに、表2-27と図2-10を見よう。そこには、地域別に居住歴を示した。それによれば、むかわ町は、他の地域と比べて、おおよそ居住歴が長い者が多いことがわかる。

こうした点は、むかわ町の和住民は、アイヌの人々がもともと住んでいた地域での生活歴が長いことを示し、その意味で、アイヌの人々と関わる歳月も長いものであると考えられよう。

表2-27 地域別居住歴

	居住歴									合計
	0～9年	10～19年	20～29年	30～39年	40～49年	50～59年	60～69年	70～79年	80年以上	
新ひだか町	9.4%	7.5%	9.4%	16.0%	20.2%	18.1%	11.0%	8.3%	0.2%	481
伊達市	12.0%	11.6%	15.8%	11.5%	20.2%	11.5%	10.1%	7.1%	0.2%	524
白糠町	7.8%	3.6%	11.2%	13.3%	17.7%	17.2%	20.8%	7.8%	0.5%	384
札幌市	10.6%	10.8%	16.0%	20.7%	21.4%	13.5%	3.9%	3.1%	0.0%	518
むかわ町	8.1%	6.2%	9.4%	13.6%	14.9%	19.4%	16.6%	11.5%	0.4%	470
合計	9.7%	8.2%	12.5%	15.1%	19.0%	15.7%	11.9%	7.4%	0.3%	2377

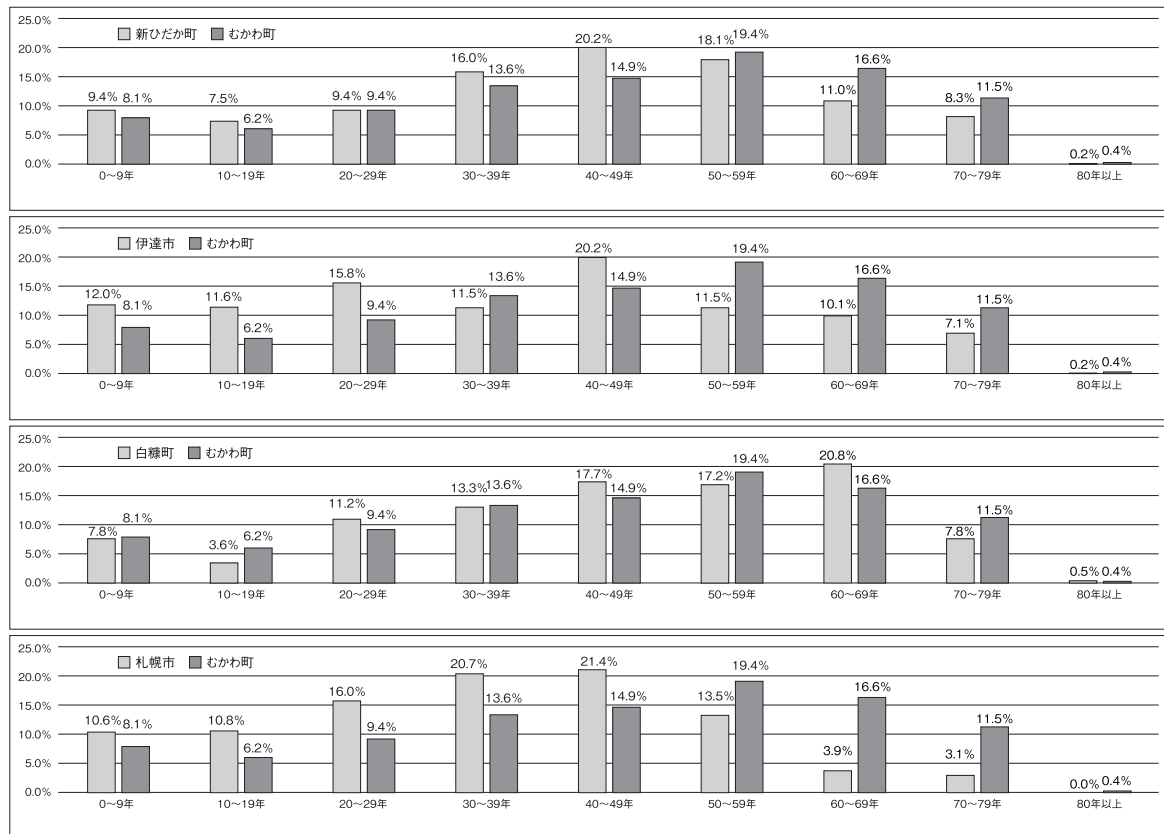


図 2-10 地域別居住歴

おわりに

以上、札幌市とむかわ町を対象に、和人参民のアイヌ文化への関わり方を検討してきた。

そこからは、第1に、和人参民におけるアイヌ文化の知識と体験の地域的な共通性が浮き彫りとなろう。たとえば、アイヌ文化の体験を見ると、5つの地域でおよそ2割程度となっていた。また、アイヌ文化の知識を得る経路としてはアイヌ文化に関する施設や展示物が最も多く見られる点、アイヌ文化は日本の国として残すべきと考える者が最も多く見られる点も5つの地域で共通していた。

その上、アイヌ文化の規定要因も、地域的な共通性があると解釈することができた。たとえば、男女間では選好するアイヌ文化に違いが見られた。また、若い世代ほど学校を通じてアイヌ文化に触れていた。さらに、高学歴の者ほどアイヌ文化の知識を得ていた。

しかし同時に、第2に、和人参民におけるアイヌ文化の知識と体験のあり方に関して、地域的な多様性が存在することも明らかであろう。実際、札幌市では、将来体験したいアイヌ文化がとりわけ多かった。また、情報メディアを通じてアイヌ文化の知識を得る傾向も強かった。むかわ町では、札幌市に次いでアイヌ文化の知識を持つ者が多いものの、「インフォーマル」で「パーソナル」な経路を通じたアイヌ文化の知識を得るという相対的な特徴が見られた。

そして、こうした和人参民におけるアイヌ文化の知識と体験の地域的な多様性の背景には、該当地域の学歴構成や人口構成の特質、さらに地域の歴史的な性格が存在しているように思える。

このように見れば、引き続き和人参民のアイヌ文化の関わり方を把握していく上では、その地域的な共通性と多様性を同時に視野に入れつつ、それらがもたらされる社会的な背景について考察を

加えることが重要な意味を持つことになろう。

参考文献

- 小内透編著, 2012, 『北海道アイヌ民族生活実態調査報告 その2 現代アイヌの生活の歩みと意識の変容——2009年北海道アイヌ民族生活実態調査報告書——』北海道大学アイヌ・先住民研究センター.
- , 2013, 『調査と社会理論・研究報告書30 新ひだか町におけるアイヌ民族の現状と地域住民』北海道大学大学院教育学研究院教育社会学研究室.
- , 2014, 『調査と社会理論・研究報告書31 伊達市におけるアイヌ民族の現状と地域住民』北海道大学大学院教育学研究院教育社会学研究室.
- , 2015, 『調査と社会理論・研究報告書33 白糠町におけるアイヌ民族の現状と地域住民』北海道大学大学院教育学研究院教育社会学研究室.
- 上山浩次郎, 2015, 「白糠町の和人住民におけるアイヌ文化の知識と体験」小内透編著『調査と社会理論・研究報告書33 白糠町におけるアイヌ民族の現状と地域住民』北海道大学大学院教育学研究院教育社会学研究室, 171-196.

(上山浩次郎)